

大槻如電  
加藤直種 編纂



新撰姓氏錄考證索引

東京 吉川半七藏版

例言 以往復書腹代之

筆啓梅中不勝の天候に御坐候先般故博士大人の御著姓氏錄考證御出版相成り吉川書房より一部被贈謹て通覽仕候今より追想仕候へば明治の八九年頃かと覺え申候姓氏考と申候書を購ひ一讀致し候て細井大人が更に姓氏考三十卷の著あることを知り其書を得たしと諸所相搜し候へども尋ね當て不申その後却て内藤廣前大人の姓氏錄抄註を一見いたし申候此書は本編十三卷録外の諸姓を集め續篇とし合せて十八卷の者に御坐候爾時この兩大人の説を合て一部の書とせば姓氏錄の註釋には遺憾なかるべしなど思付き申候へども力も無く暇も無く徒らに心ばかりにて候き然るに今この考證の御書を拜檢仕候に細井大人の説は一々細井貞雄曰くと姓名を標して御引用有之候へば姓氏考は是にて事足り申候加之明治の御代となりて新に世に顯れ申候享祿本三代格の如き坂上系圖の如き井藤兩大人も曾て眼だに觸ざる書共御參證に用ゐられ候へば謂ゆる集大成の御著と尊くも難有と奉存候さて此等の書は索引無之時は左右の用を缺き申候に付橋本稻彦大人が訂正本卷首五十音引に考證本の丁付を朱書し自用に供し置き候を吉川の伊介一目いたし候て直に出版いたし本書に添へ申度と申候小生申聞け候はかゝる訓もて引き申候もの

姓氏錄を平生心得居り候者には用辨すれど文字の書引無之時は世間一般の用には如何ならん且これにては録外の諸姓もれたり其分も抄出し訓と字と兩様の索引ぞ遺憾なからんと申述候その事は出来申まじく哉と伊介更に申候に付加藤直種子にても頼み申べけんぞ告げその如くせし處この程訓引書引共に脱稿仕候  
乍併いよ／＼出版と申す場合には御家の許可を得ねば不都合ありと兼て申置候處其義も小生より願上くれ候様にと又々伊介申出て候に付相伺申候御差支御座あるまじくや小生も二十餘年前に思付居り候事の片端ながらも今日索引の書にて少しくは其初を遂げ申候心地仕候何卒伊介の請願を容れられ御承諾ねがはしく存申候御多用中恐入り申候へども御一報奉待上申候以上

庚子七月六日

大槻如電再拜

栗田 勤様

拜復本月初旬の御懇書辱拜見仕候愈御清祥奉敬賀候さて姓氏錄考證出版に付種々御厚配被下遂に索引御出来のよし何程か將來讀者のため便益を興へ候義と奉存候實は最初校訂中にも是非索引無之候てはと心づき出版の後直に作申度と存居候處何かと多事のため心に任せ不申候幸にも先生より右の事御申越し有之大慶至極に

奉存候右の次第故固より出版の義に付き小生に於ては異議等毫も無御坐候御都合にて御稿本拜見にても願はれ候はゞ別して大慶に奉存候先は貴答まで如此多忙に取紛れ大延引の段御恕容奉願候草々頓首

七月十九日

栗田 勤

大槻 如電様

十九日付の御返書その夕直に拜見仕候姓氏錄考證索引出版の儀御差支無之段難有奉存候乍併前書申上候通り吉川より願上候を小生御取次いたし候までに付き早速伊介へ申通じ同人より御禮狀爲差出可申候  
次に同上げ申候は訂正本に引合せ申候處考證本には左の四姓相脱し居り申候様に相見得申候

越智直 左京神別考證本卷八の六〇〇(曾禰連の次)

竹田川邊連 左京神別同卷十の七〇〇(石作連の前)

大村直田連 河内神別同卷十六の一〇三九(氷連の前)

八坂造 山城蕃別同卷二十の二二八七(狛造の次)

活版校正の砌御見落しにも候や御原書にて御除きに相成り候者にてあらば大石林

(卷十九の一二六一)の條に訂正本に無きも小本姓氏錄並に彰考館本に因て補へりある例を以て推し候時は必そこに御一言あるべき儀と存し申候何卒御原稿御取調被下度候

さて前便に訂正本卷首の音引に考證本の丁付を書入申候段申上候實は本居大人の音引なれば夫にて一圖に用足り可申候事と存込候處大人の撰も御自用にまで備へられ候者と被考申候姓氏錄を平生心得居り皇神蕃の區別など記臆いたし居り候者には此音引にて事足り可申候へ共通常一般學者の索引としては都合よろしからすと存し候最初加藤直種子に屬し録外諸姓をも増加いたさせ本月六日淨書出來にて持參相成り候に付一應校訂すべくと音引に引き比へ申候をり始めて心付き申候因て其稿は廢物といたし更に自身に調査いたし居り申候世の便利を謀り申候が索引の本意にて候然るに音引に又々索引入用など、申す事にては何の用にも相立間敷と存し候右の次第に付稿本御一見の儀も不日再造の上差出可申候

七月二十日

如 電再拜

拜啓屢々御懇書を賜り殊に索引のため種々御配慮奉感謝候御申越の脱誤云々能く

原稿に就き取調へ候處如何にも貴諭の如く脱漏に御坐候然し八坂造と大村直田連とは儘かに原稿に有之候を校正の時見落いたし候に相違無之候へども他の竹田と越智との二姓は稿本にも相見得不申候固よりの脱漏と存し申候

右稿本に有之申候分は再板の時などは是非補入の事に致度存候先は貴答まで取込中大略草々頓首

七月二十七日

勤 拜

嚴敷き殘暑に御坐候陳は先便伺上申候考證本脱落四姓の中 八坂造 大村直田連とは御原本に有之候て活版の際御見落と御申聞に相成り將又再板の節補入と御申越に候へとも此度索引出版仕候に付一時其首に載置き候方可然と心付き伊介へ相談可致と存し候處同人義去月末より仙臺へまわり數日前歸宅のよし昨夜面會いたし其由申談し候同人も再版を待たず幸ひ索引も出版にかゝり申候ことなれば其首に付け追て再版の節に本編へ入れ候方に致度と申候何卒二姓の分原稿御抄出被下度用事のみ如此餘は後日と申殘し候以上

八月十三日

如 電

時下秋冷の候ますく御清壯の段欣賀申上候陳は姓氏錄考證索引の儀七月中申上

候通り音引を更に調替へ申候に付其調製に手間取れ且活版も餘程困難の植字に付急に出来不申この程やうやく組上げ申候兼て草稿御一覽あり度よし御申聞けの處一本の外無之候に付其儘に打過し申候段多罪の至に御坐候き別紙は校合のヌリ本なれど音引と畫引と各一枚づ、略義ながら入御覽申候眞の見本までに御坐候

さて本書を通覽仕候に尸に屬し申候者は左の二十八種の如く御坐候

真人 朝臣 宿禰 忌寸 臣 連 造 首 史 人 公 君 別 和氣 神主  
國造 縣主 稻置 村主 直 勝 祝 畫師 藥師 使主 吉士 日佐 王

因て毎姓の下に此等の尸を小書し「」を加へ其尸別を示し申候但し真人國造等の二字の尸は首の一字のみ相掲げ申候

此他にも忌部藏人穴人隼人犬養我孫及び漢人狛人等より何部と申候も職名本貫杯やがて尸と相成り候者の様に考へられ申候然れども忌部の齋部ともあるは公君と別和氣と同様の如くなれど全くの尸とも定め難きふしあり又藏人は倉人或は掠人ともあり一定不仕候様に見受け申候へば此等は總て本姓の下に連續して掲げ申候又一姓の支流その姓を冠らせて數派に分れ居り申候もの即ち阿倍上毛野大伴物部中臣の類に御坐候この分は其宗を大書し支姓は細字低書と致し申候これは索引の

便にもがなと存し候までに御坐候

將又考證本には同宗分派の姓氏を他書より類別御増補に相成居申候もの數多有之申候それらも一々索引に出し申候その分には尸の旁に▲印を付し一見して録外の姓氏相分り申候様に致置き申候但此兩條は音引の方のみにて畫引には區別不仕候右は爲念申上候過日も願上申候八坂造大村直田連の考證文脱落の分既に御抄寫に相成居り候由何卒御郵送被下度候用事のみ草々不完

十月十五日

如電

御細書拜讀仕候如貴諭秋冷の候ますく御健康奉敬賀候陳は考證索引音引畫引の二葉御示し被下如何にも精密周到なる御調べにて威服仕候先人の靈何程歎滿悅致候事と被存候御厚意の段千萬奉謝候

八坂造大村直等脱漏の分別紙差上申候是は八月初頃か吉川方まで文通のをり考證の巻尾へ正誤として附け候方可然かと申遣し申置き候御高見如何ヤハリ索引の方へ補入被下候方都合よろしく有之候哉其邊の處總て貴意に御任せ可申上候間宜敷御扱奉願候先は専用のみ貴答まで草々

十月十六日

勤

寒氣次第に相加里申候愈御清壯奉遙賀候前便考證脱文の儀に付御一任被下候間即伊介と相談仕候處本書は發賣以來既に一箇年にも及び世間に流傳いたし候者は數百部にて跡より一々相補ひ申候事は逆も出來難くと存じ候然るに索引の方はこの數多の購讀者は是非とも一部つ、相求可申筈に付索引の首に附け申候ぞ却て世の便利ならんと考へ定め索引の首に相附申候間此段爲念申上置き候

さて脱漏四姓の内二姓は御考證の原文あれども二姓は全く無之因て淺陋を省みず恩考相加へ申候且つ平朝臣は姓氏錄本文に無之姓なれども古寫本舊印本にも卷末追記の者に候間これ又恩考相附申候將又前三姓御考證の尾に見聞に隨ひ聊か蛇足相添申候即ち別紙の通り姓氏錄考證補遺と相題し申候此儀實に僭妄の至に候へ共最初申上候通り二十年前よりの宿志にも有之謂ゆる驥尾の一蠅とも相成申度何卒御見ゆるし被下度奉存候實は御許可を得候て相加可申が本意にへども年内に發兌と被申迫候に付貴意に任せ云々と前書の御一言に甘へ直に印刷に付し申し候此段幾重にも御詫申上候用事のみ不完

十一月二十三日

如電再拜

新撰姓氏錄考證補遺

大村直田連大村直同祖天道根命之後也

大村の事（在京神別考證本卷十二、八二九）に云る如く和泉國大鳥郡大村郷の地なるべし直田（戸）にて田連を複姓にせしか戸を中間に置て複姓に稱する例なければ直田（戸）地名にや姓名錄抄に大村直田邊阿祇奈君とあり邊は連の誤にやもとのま、か決めかたし直田とつ、くなれば大村の直田連と訓むべし此氏國史に見えず拾芥抄姓戸錄部に大村直田連とあるのみなり

〔如電接〕この氏は河内の神別にて紀直水連の間考證本卷十六、一〇三九にあるべきを脱せしなり原稿より補ふ〇戸を中間に置ての複姓は他に例なしと云はれつれど大和の神別に大田祝山直考證本卷十四、九三六とある祝も一つの戸にてはあらぬかそはとまれかくまれ直田とせし方よけん細井大人の姓氏考にも直田は地名なるべけれど未考得則ち奈保田と訓むべきにやあらんとあり

竹田川邊連同命五世之後也仁德天皇御世大和國十市郡

刑坂川之邊有竹田神社因以為氏神同居住焉綠竹太美供御箸竹因茲賜竹田川邊連

〔如電按〕この氏は左京神別の天孫にて湯母竹田連の次石作連の前考證本卷十七〇〇にあるべきが脱ちしなり栗田大人の原稿にも無しと云ふ上の往復書牘を見よされど考證本竹田臣の條に〔卷二、一六〇〕竹田川邊連の下に仁德天皇御世云々有竹田神社と云へる是なりと此の文を記され又湯母竹田連の條下にも竹田川邊連云々と引れたれば原稿に無しと云へるは不審なり〇本文に同命とあるは上なる湯母竹田連の條に〔考證本卷十、六九八〕火明命とあるを受けて同命と書きしなり〇さて訂正本には五世之の下に孫建刀米命之男武田折命之の十二字を補ひたりこは湯母竹田連の文を全く取りしなり又日本史氏族志〔九三七〕には本書云火明命五世之後不言其為何人疑脫武彌目等字と註せり建刀米武彌目は同し訂正本の男武田折まで加へしは何か別に據あるにや詳ならず尙後考を待つ〇この竹田は神武紀なる給弟狛猛田邑因爲猛田縣主とある猛田と同地なるべしと思はるされど考證の文にも竹田臣等見えす姓氏考は黒川博士の藏本初

七卷ア行カ行とサ行はシ以下ナシ但キエヲはア行のイエオの次に合せ置けりのみなれば圖書館の書を檢せしに書冊は皆がらあれど説か、げしは黒川本と同じくサまでにてありき又内藤大人の姓氏錄抄註黒川藏書は著名なる姓のみ抄出してかゝる姓氏共は一もなし

八坂造狛國人之留川麻乃意利佐之後也

八坂は和名抄山城國愛宕郡八坂也佐郷の地なるべしかれ此も也佐加と訓むべし氏人稱德紀天平神護二年十一月從七位上八坂造吉日と見え拾芥抄姓戶錄部に八坂造といへり

〔如電按〕この氏は山城蕃別高麗の部にて狛造の次考證本卷廿、一二八六にあるべき者なり原稿より抄出してこゝに載す〇氏族志十一、三一に之留を久留に作り久一作之と記せり八坂は今の東山なる八坂の塔のある邊にて都名所圖會〔卷三、二九〕に八坂といふは北は眞葛原南は清水坂までの總名なり其中に八の坂あり祇園坂長樂寺坂下河原坂法觀寺坂靈山坂山井坂清水坂三年坂等なりとあれど和名抄の郷名に八坂とあればあなからち此等の坂を指したるにもあらじ

### 越智直、石上同祖

〔如電按〕この氏は左京神別の天神にて、曾禰連と衣縫造との間考證本卷八六〇〇にあるべき者にして原稿より脱落せしとぞ。石上同祖を訂正本に同上同祖とあるはわろし。以下三姓亦同。此氏は古今著姓なるに如何にして落されけん是れ又不審といふべし。姓氏考の全文を左に掲ぐべし。

越智直、桓武紀第八、延暦十八年八月癸巳、伊豫國人從五位下越智直祖繼貫于左京とあれば、こゝに附貫せしなるべし。此つぎ、清和紀第二十、貞觀十三年十一月十三日、伊豫國越智郡人外從五位下行直講越智直廣峯、改本居貫籍左京職、同紀第廿四、左京人外從五位下行助教越智直廣峯、賜善淵朝臣、其先出自神饒速日命之後也といへり、石上は姓氏錄左京神別天神、石上朝臣、神饒速日命之後也といへれば、此に云へるにあへり。原註、石上氏の事は三卷十二の左に委く云れば合見るべし。〔考證本は卷八、五七四にあり〕越智は大和國高市郡にあれど是にはあらし、和名抄に伊豫國に府在越智郡、平知と見えし所にて、是は國史延喜式等にも名たる地なり、則ち平知と訓むべし。此氏の居地なるから如此地名負へるにや、此地居住せ

しゆゑ氏に負へるにや、思ひ決めかたし、然れども伊豫國は、此氏の本居なり、其由を云は、桓武紀第四十に伊豫國越智郡人正六位上越智直廣川等五人言、廣川等七世祖紀廣世、小治田朝廷御世被遣于伊豫國、博世之孫忍人、娶越智直之女、生在手、在手、庚午之籍、不尋本源、誤從母姓、自爾以來負越智姓云々とあるにて、伊豫國は本居なるを思へ、此氏は元正紀第九に、從五位下越智直廣江、此人を同紀第八、廿五の右に越智直麻呂廣江とあるは、ひが事なり、同書廿九の右にも越智直廣江とあるにて知るべし。稱德紀第十五に外從五位下越智直國益、伊豫國白丁也。光仁紀第卅一に外從五位下越智直飛鳥麻呂、外從五位下越智直南淵麻呂、共に伊豫國人なり。同紀第卅二に外從五位下越智直人立など見えたり、拾芥抄姓尸錄部に越智直とあり。

越智宿禰、仁明紀第四に承和二年十一月甲寅、左京人正六位上越智直廣成等七人、改直賜宿禰といへり、姓氏錄に越智宿禰を載せずとも、拾芥抄姓尸錄部に越智宿禰とあれば、舊き姓氏錄には載せしなるべし。承和二年に始て宿禰姓を賜へるにあらざるべし。此氏は清和紀第四に正六位上越智宿禰廣歲、同紀第十六に正六位上越智宿禰貞厚など見ゆ。



さて細井大人はこの越智を氏人の居地なるより起りしか、又この地に居住せしより起れるかといはれたれど、深く古書を考へざるより此疑ひはありしならん、國造本紀に小市國造、輕島豐明朝應神御世、物部連同祖大新川命孫乎致命、定賜國造とあるに據れば、乎致命の此地に居住せしより、地名となり、其族の稱ともなりしなり、乎致、舊事紀に子致に作るは誤なり、氏族志これを引て、其誤を改めず疑ひも存せず、國造本紀考、栗田博士著に、子を小の誤とせられしも當らずと思ふ、博士が小とせられしは上の小市と豫章記なる小千とに依られしならん、されど小致にては訓讀と音讀と上下相違なり、且つ字形も子は乎に近くして小に遠し、況んや和名抄に乎知とあるに於てをや、

又大人が宿禰を舊き姓氏錄には載せしならん、と云へるも如何なる考なりや、宿禰は年足廣成等の七人に新に賜りし者なれば、弘仁以前にありしとするにも及はじ、拾芥抄など後世の書を證とせらしも不審千萬なり、○氏人は伊豫采女越智宿禰永子(白河帝時)大和少掾越智宿禰經則(堀河)等あり(氏族志所引)

さて越智は伊豫の著姓にて、其末流は河野となり、稻葉となる、今日子爵華族なる稻葉一柳の諸家は皆越智姓

文武帝の時に越智玉與といふ者あり、越智郡大領となり、其弟玉澄が河野(風早郡)といへる地に住みて河野氏を稱し、二十一世の孫通清は、壽永の亂に源氏の方人として殺され、其子通信は承久の役に官軍に屬して伊豫守護を失ひしが、蒙古の寇に會孫通有戦功ありしかば、舊領を復せり、されば元弘の役に、其子通盛は北條氏に附從して、家は亡ひぬ、得能土居の兩氏は、河野の一族なれど、勤王の軍に加り建武中興の勳臣たるは、世の知る所なり、足利氏の時に、通盛再び伊豫の守護となり、子孫世襲して、天正中長會我部元親に滅さる、應神帝の時より通計すれば、一千三百餘年に及ぶ名たる、舊族なり、かゝる越智の落ちたるは考證本の不審にこそ

平朝臣桓武天皇男一品式部卿葛原親王男大學頭從四位  
下高棟王、天長二年閏七月賜平朝臣姓、貫左京、貞觀九年五月、至大納言正三位、薨、六十四歲、

〔如電按〕この氏もとより姓氏錄に載らざる者なれど、姓氏錄撰定より十二年後の賜姓なり、古寫本舊印本訂正本みな卷末に如此附記し、其次に不載姓氏錄姓と表して三十九氏を列ね、別に安部讚岐等の四氏を擧ぐ、古寫本黒川藏書の奥書に、

此條々延文五年庚子七月以他本書加之神祇大副兼豐とあればこの追書も五百四十年前の者なり○考證本には必この平朝臣も末に載られつらん然れども原稿にあらぬは是れも亦脱漏ならんと思ふ其由は考證本は録外の諸姓も同宗の下にいと審らに引き載られたりされば桓武の皇裔なる長岡良岑兩姓の下なごに他の例に準ひ平氏をも擧げらるべきに其無きは舊本に因り卷末に掲げらるべき博士の計畫にてあらんと思へばなり因て今こゝに補ふことせり  
世に源平藤橘といふなる平氏は同じ葛原親王の御裔なれどこの高棟王の流にあらす弟王なる高見王の子の平高望よりぞ出でたるこの高棟王の流は舊堂上なる西洞院平松長谷交野石井の五家其に子爵華族となれり今こゝに此流の外なる平姓をも左に掲げん  
桓武の皇子十六人中三人は帝位に即くその中に長岡岡成良岑安世の二皇子は夙くより姓を賜はり臣下の列に加り給へり考證本卷二一一五一一八而して葛原親王を始め萬多賀陽仲野の三親王の御子孫みな平朝臣なり明日香親王の子女は久賀朝臣を賜はる考證本卷二一一九を見よ此他六皇子の御子孫に賜姓の事みえず

さて平タヒラといへるは此帝の newly 建てられたる平安の京より採られしなり然るに仁明文徳光孝三帝の御子孫にもこの平姓を賜りしは只先例を襲はれしまでにぞあらんか此三帝の御裔は煩しければ載せず

葛原親王の御裔は日本紀略(日本史皇子傳所引)に天長二年上表請子女皆罷其王號賜姓平朝臣不許頻請乃許之とあり即ちこの本文なる天長二年閏七月賜平朝臣とある是なり然れども此時は高棟王のみにて子女皆とあれど其他の善棟高見の二王子には賜はらぬと見ゆ寛平元年に至り高見王の子高望王更に平朝臣を賜る天長より六十六年の後なり此流の數十に分派せるは世の知る所なり  
貞觀四年四月廿日三代實錄卷六勅參議正四位下行彈正大弼正躬王男散位從五位下住世王無位繼世王基世王家世王益世王助世王是世王經世王并世王尙世王行世王保世王故從四位上正行王男高蹈王高居王故從四位下雄風王男定相王等十五人賜姓平朝臣先是正躬王抗表曰正躬聲華無算德聖罕稱幸荷不時之崇恩明參非據之重任分暉銑樹託派銀潢猥負丘山之恩慙無塵髮之功况亦年髮云暮孫息稍衆名編宗親之籍身耗府帑之資臣雖才質空虛猶冀破家爲國思夫公費內疚私心因欲除諸子之王名與諸臣同齒列削宗室之繁蕪省歲時之祿蔭留一身祿不及子於

其隆退、或當悲吟、竊見宗門賜姓者多、臣意所欣、在平朝臣諸姪希望者、同預於此、願骨肉於天然、深愛雖存、添塵消於國用、篤誠攸企、至是許之、この正躬正行雄風の三王は、萬多親王の御子なり、皇子傳に依れば、雄風王の二子定相有相の兩王共に賜姓とあり、十五人とあるは合はざれば、異時か、猶よく檢閲すべし、元慶元年十二月(實錄卷三十一)無位高平王賜姓平朝臣、贈一品萬多親王孫正行王之男也とあり、同十五年九月(實錄卷廿四)左京人幸身王時身王、賜姓平朝臣、賀陽親王後也とあり、其父の名を傳へず、王孫なるべし、又賀陽親王の第六子利基王の男潔行王は、元慶二年に平朝臣を賜りたり、仲野親王の王孫は、惟世、利世、房世、みな平朝臣を賜ふ、又茂世王の男好文貞文共に、寛平中に平朝臣を賜り、潔世王の子遂良も、實世王の四子景行、秋雪、中如、廉往、みな平姓を賜りぬ、(元慶六年六月)萬多賀陽仲野三親王の御裔なる平姓は、かく數多なるも、後世に存せる者あるを聞かず、ひとり葛原親王の御末のみ、二流まで今日に傳へたるぞ、尊きおのれ清修の家も、此末葉にして、大槻は葛西の一族にてぞあんなる、あなかしこ。

明治三十三年十一月二十三日

後學大槻修如電書記

ア

○音引

阿倍(朝)〔三〕一三四

阿倍陸奥(臣)〔三〕一三九

阿倍安積(臣)〔三〕一三九

阿倍信夫(臣)〔三〕一三九

阿倍柴田(臣)〔三〕一三九

阿倍會津(臣)〔三〕一三九

阿倍媛島(臣)〔三〕一三九

阿倍磐城(臣)〔三〕一四〇

阿閉(臣)〔三〕一五七、四三二、一九五

阿閉間人(臣)〔四〕三二〇

阿刀(宿)〔六〕五八二、〔五〕八四九

(連)〔五〕八九四、〔五〕九九六

(十七)一〇六七

阿刀部(廿)一三三七四

阿波(君)〔五〕五三三

阿波忌部(十二)七七七

阿太(別)〔三〕一七〇

阿保(朝)〔五〕四二二

阿禮(首)〔七〕五二二

阿蘇(君)〔五〕三四二

阿祇奈(君)〔八〕四六二

阿支奈(臣)〔八〕四八一

阿射彌(勝)〔三〕二八〇

阿倍志斐(連)〔三〕一七〇

阿曇犬養(連)〔五〕一〇一〇

阿多御手犬養(五)八二二

阿多隼人(五)八九一

安那(公)〔五〕三三四

安曇(宿)〔三〕八三五、〔連〕〔五〕一〇

六〇、〔三〕一三八九

安幕(首)〔七〕一〇七二

安敕(連)〔九〕一三三三

安吉(勝)〔三〕二八四

安房齋部(廿)七八三

朝野(朝)〔八〕四六三

朝來(直)〔三〕八一九

朝妻(造)〔三〕二九四

朝原(宿)〔三〕三三二〇

朝戸(廿)一三五二

朝明(史)〔廿〕一三六〇

葦井〔稻〕(西)三三〇  
 葦分〔國〕(五)四〇七  
 葦占〔臣〕(七)五二一  
 葦屋〔村〕(三)一三四四  
 葦屋漢人(三)一三〇三  
 葦田〔首〕(廿)一三六八  
 〔臣〕(廿)一三八五  
 荒城〔朝〕(五)九九一  
 荒荒〔公〕(三)一三三三  
 荒田〔直〕(七)一〇七九  
 荒田井〔忌〕(九)一一八九  
 赤田(三)一一三三  
 赤染(三)一三二九

穴師〔神〕(七)一〇八六  
 穴太〔村〕(廿)一三六六  
 粟〔首〕(五)三九二  
 粟田〔朝〕(五)四三三  
 飛鳥〔君〕(三)二七二〔直〕(廿)九二  
 一〔村〕(九)一一九一  
 飛鳥戸〔造〕(九)二二五二〔廿)三  
 三七  
 飛鳥部(八)一一五一  
 縣〔連〕(五)四二二  
 縣主(七)五二八  
 縣使〔首〕(十四)八九九  
 縣犬養〔宿〕(九)六四五  
 海〔直〕(五)四〇九  
 海犬養(三)八四三  
 水海〔連〕(三)一三三三

淡海〔真〕(二)七七〔朝〕(三)一一二  
 (同)一三三  
 我孫〔公〕(同)一三九五  
 漢人〔村〕(五)一一九二〔廿)二二五  
 九(三)一三七〇  
 奄智〔造〕(廿)七一六〔廿)九四三  
 英多〔真〕(二)六九  
 有良〔朝〕(三)一三三  
 商長〔首〕(三)一六一  
 遊部〔君〕(五)三五〇  
 天語〔連〕(廿)七四三  
 秋篠〔朝〕(三)八〇八  
 青海〔首〕(三)八四四  
 網部(七)一〇七一

イ

飽波〔宿〕(五)一一九一  
 麻田〔連〕(五)一二四五  
 孔王部〔首〕(廿)一三七九

伊勢〔朝〕(五)六七七

伊勢飯高〔君〕(三)三三四  
 伊勢品運部〔君〕(三)二八八〔廿)四八  
 五

伊勢船木〔直〕(五)四一九  
 伊勢佐那〔造〕(五)四八五  
 伊賀〔臣〕(四)三二〇〔國〕(三)二七六

伊賀須知〔稻〕(四)三二九  
 伊我水取(五)四七八  
 伊豫〔別〕(七)五三一

伊豫御付〔別〕(五)三七五  
 伊與御城〔別〕(五)三九三  
 伊與部(三)七九九〔同)八一五  
 伊余〔國〕(五)四二五

伊香〔連〕(六)五六三  
 伊吉〔連〕(六)一一〇七〔廿)一一九  
 七

伊部〔造〕(三)二二七八

伊氣(三)一三七七

伊福部(三)八八八〔宿〕(五)六九四  
 (廿)九三九〔連〕(同上)  
 伊白牟〔國〕(五)六七四

伊蘇志〔臣〕(四)九四三  
 石作(三)八八八〔連〕(五)七〇〇〔志)  
 一〇〇四(七)一〇八三

石田〔君〕(三)二七八  
 石村〔忌〕(五)一一八八〔村〕(五)一  
 一九一

石寸〔村〕(五)一一九二  
 石占〔忌〕(五)一一八八〔三)一三〇  
 石邊〔公〕(五)七一八〔三)八九五

石川〔朝〕(三)一七〇

石代〔別〕(七)五三四

石上〔朝〕(五七四)

石津〔連〕(七二〇八一)

石野〔連〕(八二一四九)

池上〔真〕(三三三)

池上椽人(廿二三五〇)

池田〔朝〕(三二四六)〔首〕(三五三四)

池原〔朝〕(三二五一)

池後〔臣〕(三六六六)〔首〕(三三三九)

池邊〔直〕(三三三〇)

出雲〔宿〕(九六六六)〔臣〕(九六七二)

(千二七九五)〔八八七〕(千六一〇五八)

出庭〔臣〕(三三四一)

出水〔連〕(六二一五五)

稻木〔別〕(三二六九)

稻城壬生〔公〕(三二七一)

稻葉〔國〕(三二八四)

犬上〔朝〕(三二二一)〔縣〕(三二二三)

(六九)

犬養〔千五二〇〇〇〕

今木〔五四四五〕〔連〕(三八五七)〔同〕

(八六一)

今來〔村〕(千九二一九二)

生江〔臣〕(三一九四)

生田〔首〕(千九九九六)

壹師〔君〕(三三三四)

壹岐〔直〕(千二七九二)

五十河〔別〕(三二九四)

五百木部〔連〕(三二〇五八)

齋部〔宿〕(千二七五五)

忌部〔造〕(千二七八七)

的〔臣〕(五四三七)〔四九八〕〔同〕(五二六)

櫛井〔臣〕(三二二七)

廬原〔公〕(五三九九)

印波〔國〕(五四二五)

射水〔臣〕(五四六一)

磯部〔臣〕(五五一五)

入間〔宿〕(九六七二)

勇山〔連〕(千二〇四六)

ウ

市往〔公〕(五二二三四)

絲井〔造〕(五二二九九)

板茂〔連〕(五二二二七)

宇治〔宿〕(千三八五〇)

宇治山守〔連〕(千三八五四)

宇治部〔連〕(千六一〇四一)

宇治部〔連〕(千六一〇六七)

宇奴〔首〕(千二九九七)

宇努〔造〕(千二一三三六)〔連〕(千二二九九二)

宇自可〔臣〕(千四〇八)

内〔臣〕(千四六一)

内田〔臣〕(千七三〇)〔千五九九六〕

内藏〔宿〕(千九二一七八)〔首〕〔同〕(一八一)

内原〔直〕(千二三八七)

浮田〔國〕(三二四八)

浮穴〔連〕(九六五八)〔直〕(千六一〇五〇)

畝尾〔連〕(九六五二)〔千二〇六六〕

畝火〔宿〕(千二一八四)

海上〔真〕(三三三)

海原〔造〕(千二二七〇)

采女〔朝〕(千二七二二)〔連〕(千二一〇六六)

雲梯〔連〕(千二二二二)〔造〕〔同〕(二二二)

臺〔忌〕(千九二一九八)

茨木〔造〕(千五二六)〔千二二九九九〕

瓜生〔三二二二〕

馬工〔連〕(千四六四)

太秦公〔宿〕(千二〇八九)

鵜甘部〔首〕(千二二九九五)

工

榎本〔連〕(九六四二)〔勝〕(三十一) 八二

榎室〔連〕(七〇三)

榎井〔忌〕(九一一八八)

榎井部(七)一〇六九

江〔首〕(七五一一)〔人〕〔同上〕

江沼〔臣〕(八四六〇)

役〔直〕(七〇一〇三二)

大伴〔宿〕(九六一七)〔連〕(同)六二 八(二)三三七九(造)(三)一三〇〇

大伴大田〔宿〕(九六三九)〔七四〕

大伴山前〔連〕(九六四〇)〔七〕一〇七三

大伴苜田〔連〕(九六四〇)

大伴行方〔連〕(九六四〇)〔同〕六四一

大伴櫻津〔連〕(九六四〇)

大伴柴田〔連〕(九六四〇)

大伴白河〔連〕(九六四一)

大伴豆理〔連〕(九六四一)

大伴安積〔連〕(九六四一)

大伴山田〔連〕(九六四一)

大伴宮城〔連〕(九六四一)

大友〔史〕(二)一三九〇

大神〔朝〕(四)九四六

大神大網〔造〕(四)九六四

大神掃石〔朝〕(四)九六四

大神引田〔朝〕(四)九六四

大神楮田〔朝〕(四)九六五

大神真神田〔朝〕(四)九六五

大宅〔真〕(二)七〇〔臣〕(五)四三四(七) 五〇四〔首〕(八)六一(二)七三六

大家〔臣〕(七)五一一(七)首(三)八三〇〔臣〕(四)九二〇

大原〔真〕(二)七〇〔史〕(六)一一二〇(九)一一四九(三)一三〇七

大田〔君〕(二)六二〔宿〕(七)五一一

大田祝山〔直〕(四)九三六

大石〔天〕(一)一三〇〔村〕(五)一一九

大石〔宿〕(四)九七一〔連〕(五)一一〇九

大石林(九)一一六一

大石椅立(九)一一六〇

大私部(五)四三〇

大中公〔朝〕(八)五五三

大賀良(二)一三九四

大椋置始〔連〕(九)六四九

大炊刑部(一)九

大角隼人(四)九四二

凡〔人〕(二)一三九九

凡人中家(三)一三四二

凡海〔連〕(三)八四四(二)一三五七

凡河内〔忌〕(五)一〇〇六〔同〕一〇〇九(五)一〇五九

忍坂〔忌〕(九)一一八九〔連〕(二)一三五

才

大縣〔縣〕(五)一〇五九〔史〕(五)一 二四七

大村〔直〕(三)八二九(七)一〇七七

大村直田〔連〕本書脫。補是卷首。

大坂〔臣〕(三)三三六〔直〕(四)九四二

大網〔公〕(三)二五八

大野〔朝〕(四)三一〇

大分〔君〕(五)四二二

大戸〔首〕(七)四九四

大部〔首〕(二)一三九七

大貞〔連〕(八)五九八

大枝〔朝〕(三)八一〇

大鳥〔連〕(七)一〇六三

大庭〔造〕(三)一〇七五

大崗〔忌〕(五)一一〇九

大丘〔造〕(五)一一五〇

大市〔首〕(五)一一六七

大山〔忌〕(五)一一二一

大屋〔勝〕(三)二二八一

大里〔史〕(三)一三一六

大狛〔連〕(三)一三三八

大鹿〔首〕(二)一三五五

大辛〔二)一三五七

大辟〔二)一三六五

大春日〔朝〕(三)一一九

カ

忍海〔村〕(五)二一九二  
忍海部(七)五〇九  
息長〔真〕(三)五九〔連〕(五)四二九  
息長丹生〔真〕(三)九二  
息長竹原〔公〕(五)四四八  
刑部〔史〕(五)二五八〔首〕(五)一〇〇  
五〔史〕(五)一九〇〔造〕(五)一三三二  
多〔朝〕(三)一九七  
下家〔連〕(七)五一〇  
巨椋〔連〕(五)八六一  
恩智〔神〕(五)一〇二二  
音太部(四)三二四(六)四六七

川合〔公〕(三)二六〇  
川邊〔朝〕(三)三〇六  
川俣〔公〕(三)四七四(七)五〇六  
川跨〔連〕(六)一〇一九  
川原〔公〕(三)四七五  
川上〔首〕(五)八二〇  
川瀨〔造〕(七)一〇七七  
川枯〔首〕(七)一〇七九  
川内漢人(五)二三七五  
河内〔畫〕(三)三二四〔忌〕(同)一三三七〔造〕(同)一三三三  
〔連〕(同)一三三三  
河原民〔首〕(六)一一五七  
河原〔忌〕(五)一一八九〔連〕(三)一三三三

河原藏人(三)一三三四  
河邊〔勝〕(三)二八二  
上〔村〕(六)一一三(七)二二〇(三)一三〇七(同)一三四一〔勝〕(五)一二五七〔日〕(三)一三三七  
上道〔國〕(五)四〇一  
上屋〔勝〕(三)二八二  
上毛野〔朝〕(三)二四一(四)三〇九  
上毛野坂本〔朝〕(三)二五二  
上毛野佐位〔朝〕(三)二五二  
上毛野名取〔朝〕(三)二五三  
上毛野陸奥〔公〕(三)二五三  
上毛野鎌山〔公〕(三)二五四  
上毛野中村〔公〕(三)二五四  
上毛野賀美〔公〕(三)二五四  
上毛野膽澤〔公〕(三)二五四  
神〔直〕(七)一〇七七  
神松〔造〕(五)六四三

神門〔臣〕(七)七九七  
神奴〔連〕(五)九九四  
神前〔連〕(六)一一四九  
神麻績〔連〕(五)七三七  
神宮部〔造〕(五)八八三  
韓國〔連〕(七)一〇六六  
韓島〔勝〕(五)二八四  
韓人(三)一三三三  
韓矢田部〔造〕(六)四八九  
韓海部〔首〕(三)一三七一  
韓〇〔忌〕(五)一一八六  
輕〔忌〕(五)一一八六  
輕我孫(三)一八二〔公〕(五)四七四  
輕部(七)五二七〔造〕(六)六〇一

加宜〔國〕(三)二五〇  
加陽〔國〕(五)四〇三  
加羅(三)一三五九  
賀茂〔縣〕(五)八六二〔朝〕(五)四九六  
賀我〔國〕(三)二五〇  
賀良(三)一三九四  
葛城〔朝〕(三)二六七〔直〕(三)二三四  
葛木〔忌〕(四)九〇五〔直〕(六)一〇二  
葛野〔連〕(六)五九六〔臣〕(三)一三三  
五〇  
甲斐〔國〕(三)二八六  
甲能(三)二六六  
甲賀〔村〕(五)一一九二

笠〔朝〕(三)二九五〔臣〕(同上)  
笠原〔真〕(二)七八  
西渥部(三)八七五  
西大友〔村〕(五)一一九一  
膳〔臣〕(三)五一九  
膳大伴部(三)二六四  
鴨〔縣〕(三)二九二(三)八六三〔君〕(三)四八七  
鴨部(三)二三八〔祝〕(五)一〇一  
門〔忌〕(五)一一八六  
門部〔連〕(五)九〇八  
語〔臣〕(三)七四六〔君〕(同)七七七  
綺〔連〕(七)一〇八四

キ

縵(連)三二二九五  
 狩(忌)五九一一八七  
 高(天)一一五九(同)一一六〇(史)  
 (同)一一五六(連)(同)  
 賈(天)一一二五九  
 掃守(天)四九二二(連)九六五〇(天)  
 一〇四九(天)一〇七四(宿)  
 (天)一〇四九(造)同二〇五〇  
 掃守田(首)(四三)九七五一八  
 春日(真)二九九  
 春日山(君)三二七七  
 春日部(君)三二七七  
 巫部(宿)二七二七(天)九九六  
 (連)二八五三(天)〇六七  
 堅井(公)五四四五  
 肩野(連)二七三四  
 柿本(朝)四六七  
 鎌倉(別)七五三三  
 蚊屋(宿)九一一八九(忌)(同上)  
 香山(真)二七四(連)(天)一一四  
 金作(村)九一一九二  
 雁高(宿)九一一三三  
 各務(勝)三二二八四  
 交野(忌)三三三三  
 柏原(連)五九四  
 甘南備(真)二六八  
 清原(真)二七四(同)八七  
 清瀧(真)三二二四  
 清宗(宿)(天)一一三  
 清海(宿)(天)一一三(忌)一一  
 一六  
 清川(忌)(天)一一五  
 清江(宿)(天)一九九  
 清根(宿)(天)二二三  
 清道(連)(天)二二四  
 清内(宿)(天)二二八  
 淨野(宿)(天)一〇六  
 淨村(宿)(天)一一一  
 淨上(連)(天)一九九

ク

淨山(忌)九二二〇六  
 吉備(朝)三三〇三(臣)三九九  
 吉備石无(別)三二七〇  
 吉田(連)三三〇  
 吉志(天)四七九  
 吉彌侯部(天)二六一  
 城原(天)一〇二五  
 城篠(連)五二二三四  
 紀(朝)三二八(四)二九九(直)(天)  
 一〇二五(七)一〇七七(祝)(天)  
 〇〇  
 紀部(天)五〇一  
 紀神(直)(天)一〇三三  
 紀辛樹(臣)七五五六  
 紀名草(直)(天)一〇三三  
 紀忌垣(直)(天)一〇三三  
 木(日)三二二七八(勝)三三三  
 六七  
 木津(忌)五二一一  
 工(造)九二二〇七(天)二七六  
 衣縫(天)一〇七一(天)一三四六  
 岸田(朝)四三〇七  
 危村(村)五二一九一  
 黄文(連)三二二八五  
 國(造)三五二〇〇七  
 國栖(天)四九七六  
 國覓(忌)(天)二一八八  
 國看(連)(天)二二八八  
 國背穴人(天)二三六六  
 棕(連)(天)一〇八三  
 棕垣(朝)三五九九〇  
 棕人(天)二二〇三  
 棕椅部(連)(天)一三三二(首)  
 二二  
 吳(公)(天)三八八二  
 吳原(忌)(天)二一八八  
 吳服(造)(天)一三三六



吳氏(廿)二二二六〇

栗原(勝)(八)五六二

栗栖(連)(十六)一〇四五(直)(三十一)三四〇

栗村(忌)(十九)一一八六

桑田(真)(二)七三

桑原(臣)(三)二五九(首)(十)八三

一(村)(六)一一二二(九)一一九二(公)(六)一一二二(史)(三十一)二八五(同)一一三二二

[直](三十一)二一九一

桑名(首)(三十一)八三二

久賀(朝)(三十一)一九

久米(朝)(四)三〇七(臣)(四)四七一

[直](十六)五三三(十七)七五四

久々智(四)七七

藏垣(忌)(九)一一八九

藏人(三十一)三〇二

日下(連)(七)四九一

日下部(七)五〇八(同)五二二(十五)一〇〇六(十一)〇四四(宿)(五)四四一(六)四八四(連)(七)五〇五

[首](七)五二二(廿)二二七三

百濟(朝)(六)一一四一(公)(同)一四三(九)一一三三(五)三三三

四三(王)(九)一一二四(宿)(十九)一一二五

百濟伎(九)一一二四

百濟氏(廿)三三三

車持(公)(三)二五五(四)九〇

櫛代(造)(七)五二二

熊野(連)(三十一)八四九

黒丸(直)(九)一一八八

倉門(忌)(九)一一八八

鞍作(村)(九)一一九二

堅祖(廿)二二二五八

惟原(真)(三)二二二

惟道(宿)(九)一一二四九

惟宗(朝)(三十一)三二一六

惟良(宿)(三十一)三三四

狛(首)(九)一一二六三(造)(三十一)八六

狛人(廿)二二九九二

狛人野(三十一)八九五

狛染部(廿)三三九二

高志(國)(四)三二四(連)(十)七五〇(十四)九一九

高志池(君)(三)二七八

高志深江(國)(四)三二五

高志利波(臣)(五)四〇六

高志壬生(連)(十)七五一

高麗(王)(一)一五三(朝)(同)一一五三

古志(連)(三十一)三三二(同)二三四

古氏(廿)一三五九(同)三九七

薦口(造)(三十一)二九七

薦集(造)(廿)二二六九

許曾倍(朝)(三十一)五五六

許呂母(別)(三十一)二七〇

巨勢(朝)(四)二九五

巨勢榎田(朝)(四)一九八(臣)(三)四六六

巨勢斐太(臣)(四)二九九

後部(王)(九)二二六五

後部藥(使)(九)一一五八

後部高(廿)三三三(同)三三六一

サ

評(連)(七)一〇六五  
 郡(忌)(九)一一八八(首)(同)一一三三  
 金氏(主)二二八七(本書訓欵)  
 紺口(縣)(七)五二〇  
 子部(主)八一九  
 木津(忌)(主)一一一一  
 小高(使)(主)一一一五〇  
 昆解(宿)(主)一一三三二  
 己智(主)一一二九二  
 近義(首)(主)一一四〇〇  
 踰部大炊(西)九三七

佐々(君)(三)二八九  
 佐々貴山(君)(三)一六二(同)四七  
 佐味(朝)(三)〇九(村)(主)一一九二  
 佐伯(直)(三)三七〇(主)五一一四(宿)(九)六二二(連)(九)六七六(造)(十二)七四八(首)(主)一〇二二  
 佐伯(日奉)(造)(十二)七五〇  
 佐代(公)(七)五三三  
 佐爲(連)(八)五九六(主)八五一(西)(八)九七(宿)(主)八五一  
 佐太(宿)(主)一一八三(首)(主)一一九〇  
 佐自努(公)(四)三五二(主)一三三七  
 佐夜部(首)(主)九九九  
 佐奈宜(主)一一九〇

佐波多(村)(主)一一九〇  
 佐良々(連)(三)一三三三  
 坂田(真)(三)九二(宿)(三)一一二二(村)(主)一一二五七  
 坂田(酒人)(真)(三)六三  
 坂本(朝)(三)一八八(主)五一一六(臣)(三)四八一  
 坂上(宿)(主)一一六九(直)(同)一一八九  
 坂合部(主)一〇八七(首)(三)四六七(主)一一九〇(宿)(主)七九九(主)一〇九三(主)八三〇  
 坂戸物部(主)一三五六  
 酒人(真)(三)一〇八(造)(七)五〇七(忌)(主)一一八九  
 酒人(小川)(真)(主)一一三五三  
 酒部(公)(三)五三四(主)五三四

シ

酒井(勝)(主)一一二八二  
 櫻井(朝)(三)一八〇(宿)(主)一一八五  
 櫻野(首)(主)一一〇七  
 櫻田(連)(主)一一二九四  
 榮山(忌)(主)一一一四(同)一一一五  
 榮井(宿)(主)一一二九八  
 狭山(連)(主)一〇六一  
 狹度(勝)(主)一一二八〇  
 讚岐(公)(三)三五一(直)(主)三九四  
 讚岐(綾)(君)(三)三六五  
 讚岐(忌部)(主)七八四  
 雀部(朝)(三)一九二(同)四八一(臣)(主)五一九  
 三枝(別)(三)二六八

三枝部(連)(主)七一三(同)九四二  
 早良(臣)(七)四九九

下(村)(主)一一三三(主)一一〇五(日)(主)一一三二九  
 下道(朝)(三)二〇五  
 下養(公)(三)四七三  
 下神(主)一一三七一  
 下毛野(朝)(三)三三八  
 下毛野川内(朝)(三)二四〇  
 下毛野俯見(公)(三)二四一  
 下毛野静戸(公)(三)二四一  
 下毛野陸奥(公)(三)二四一  
 島(史)(主)一一二六三(首)(主)一一三三四  
 島根(真)(三)七一  
 島田(臣)(三)四一一(君)(主)五三五  
 島岐(史)(主)一一二六三

島木<sup>シノキ</sup>三三三三八  
 志紀<sup>シキ</sup>(縣)五五一〇(同)五一九(西)八九八(首)五四一五(五五一〇)  
 志貴<sup>シキ</sup>(連)五八九七(縣)七一〇六七  
 志悲<sup>シヒ</sup>(連)七一〇六一  
 志賀<sup>シガ</sup>(忌)三三三〇六  
 志賀穴太<sup>シガ</sup>(村)三三三五八  
 志我閉<sup>シガ</sup>(連)五九一一九六(三三三一一)  
 白堤<sup>シラツツ</sup>(首)五九一九八  
 白石<sup>シライシ</sup>(忌)五一一八九  
 白鳥<sup>シロトリ</sup>(村)五九二二(同)二二五  
 白原<sup>シハラ</sup>(連)五九二二五二

穴人<sup>アナヒト</sup>(朝)三二四八  
 科野<sup>シナノ</sup>(國)五四三三  
 椎田<sup>シイタ</sup>(君)五四七六  
 鹽屋<sup>シホヤ</sup>(連)七四九八  
 柴垣<sup>シバガキ</sup>(連)八五九六  
 滋野<sup>シノ</sup>(宿)三二八二七  
 委文<sup>シトリ</sup>(宿)五九〇二(五九〇三)  
 清水<sup>シメツ</sup>(首)六一一六八  
 斯佐<sup>シナ</sup>(直)六一一八八  
 信太<sup>シノタ</sup>(首)三三三四四  
 新良貴<sup>シラキ</sup>(五四三三)

菅原<sup>スガハラ</sup>(朝)三三八〇五  
 菅田<sup>スガタ</sup>(首)三三八八五  
 菅生<sup>スガナ</sup>(朝)三六一〇一七  
 菅野<sup>スガノ</sup>(朝)五九二二七  
 住吉<sup>スミヤ</sup>(朝)三二五〇  
 住道<sup>スミヂ</sup>(首)三三三七六  
 末<sup>スエ</sup>(使)七一〇八五(三二二七八)  
 次田<sup>スキタ</sup>(連)三六一〇五七  
 嵩山<sup>スセ</sup>(忌)六一一四(同)一一一五  
 杉谷<sup>スギヤ</sup>(造)五九二二五六  
 村主<sup>スナウヂ</sup>(主)三三三〇(同)三三四六  
 足奈<sup>スナ</sup>(主)三三三三

ス

苑<sup>ソノ</sup>(直)五四〇五  
 苑部<sup>ソノベ</sup>(首)五九二二四九  
 園部<sup>ソノベ</sup>(五四一五)  
 園人<sup>ソノヒト</sup>(首)三三二二九八  
 蘇何<sup>ソカ</sup>五〇一  
 蘇宜部<sup>ソカ</sup>(首)五五一四  
 添<sup>ソホ</sup>(縣)五四九二〇  
 添御杖<sup>ソホミツ</sup>(君)五三九三  
 曾禰<sup>ソネ</sup>(連)五九九九(七三四七)一〇六七

高階<sup>タカノ</sup>(真)二七九  
 高領<sup>タカノ</sup>(真)二一〇〇  
 高橋<sup>タカハシ</sup>(朝)三一五〇(臣)五四七七  
 高生<sup>タカナ</sup>(朝)三三三八  
 高向<sup>タカムカ</sup>(朝)三三〇三(村)五九二二  
 高向<sup>タカムカ</sup>(同)一一九〇(同)一一九一  
 高向<sup>タカムカ</sup>(史)同)一一九〇  
 高向調使<sup>タカムカ</sup>(千九一一九〇)  
 高篠<sup>タカノ</sup>(連)五三七〇  
 高圓<sup>タカマ</sup>(朝)五四二九  
 高市<sup>タカイチ</sup>(連)五八三二(縣)七一〇八四  
 高屋<sup>タカヤ</sup>(連)六一〇四〇(勝)三三三一  
 高岳<sup>タカツカ</sup>(首)七一〇七二

高丘<sup>タカノ</sup>(宿)三三二三四  
 高家<sup>タカノ</sup>(首)七一〇七五  
 高野<sup>タカノ</sup>(七七一〇七八(造)五九二二五)  
 高槻<sup>タカヅキ</sup>(連)六一一四七  
 高田<sup>タカタ</sup>(忌)五九二二八七(首)同)二六四  
 高宮<sup>タカミヤ</sup>(村)五九二二九一  
 高村<sup>タカムラ</sup>(宿)五九二二九七  
 高根<sup>タカネ</sup>(朝)五九二二〇三  
 高井<sup>タカイ</sup>(造)三三二二八六  
 高尾<sup>タカオ</sup>(忌)三三三三三  
 高道<sup>タカミチ</sup>(連)三三三三三九  
 高安<sup>タカヤス</sup>(造)三三三三三六(忌)三三三三三九

タ

ソ

高安下(村)〔千九二二六五〕

高安漢人〔千二二二二〕

高巢鹿(別)〔三二七一〕

田口(朝)〔三二七五〕

田中(朝)〔三三〇四〕

田邊(史)〔三三二四〕(宿)〔千九〇五〕

田井(忌)〔千九二一八七〕

田部(忌)〔千九二一八八〕(勝)〔千二二八〇〕

田村(村)〔千九二一九二〕

多米(連)〔千九二一九五〕(一〇〇〇)〔千一〇二五〕(宿)〔千二七五四〕

多治比(真)〔三九三〕

多々良(公)〔千二二八八〕

多遲摩竹(別)〔三三三〇〕

玉手(朝)〔三三〇八〕

玉祖(宿)〔千七七八七〕(千二〇二〇)〔千二七九〇〕

玉作(連)〔千二七九〇〕

竹田(臣)〔三二六〇〕(連)〔千九六五〇〕

竹田川邊(連)〔本書脱漏ス是卷ノ首ニ補フ〕

竹原(主)〔千一〇〇二〕(連)〔千二二九九〕

武生(宿)〔千二一〇六〕

武丘(史)〔千二二二二〕

橘(朝)〔三二二五〕

橘守(天)〔二一六〇〕

但遲摩(國)〔三二八七〕

但馬海(直)〔千七〇五〕

丹波(史)〔千二二二〇〕

丹比(宿)〔千八二二〕(連)〔千二〇五四〕

丹比須布(千七〇四)

蝮部(千二〇〇五)

蝮王部(首)〔千九三九〕

當麻(真)〔二二〇〇〕

當麻勾(君)〔三二八九〕

工(造)〔千九四一〕(首)〔千二二九九〕

谷(宿)〔千二一八四〕(忌)〔同〕

塔(勝)〔千二二八一〕

楯(勝)〔千二二八二〕

平(朝)〔本書无シ今訂正本ニ依リ是卷ノ首ニ補フ〕

垂水(史)〔三二六〇〕(公)〔三三二二〕

建部(公)〔三三五九〕

蓼原(忌)〔千九二一八六〕

民使主(首)〔千九二一九〇〕

禪多治比(宿)〔千一〇五一〕

珍(縣)〔千五二二〕

血沼(別)〔三三三〇〕

道守(朝)〔三一九一〕(同)〔二〇八七〕

道守(同)〔五六一六〕(臣)〔千四九八〕

知多(臣)〔三三三七〕

稅部(千三八八一)

近淡海(國)〔三三三八〕

近淡海安(國)〔三二八六〕

近淡海牧野(別)〔三二九〇〕

小子部(宿)〔三二二〇〕(連)〔千五一九〕

茅沼山(村)〔千九二一九一〕

津(宿)〔千二二二四〕

津門(首)〔千四八二〕(千二〇四九)

津島(朝)〔千九八七〕(直)〔千二二七三〕

津島縣(直)〔千六七四〕

津守(千一〇〇五)〔宿〕〔同〕

津夫江(連)〔千一〇五八〕

都保(朝)〔三三〇三〕

都祈(直)〔千四一八〕

角(朝)〔三二八六〕

角鹿(國)〔千四〇〇〕

常(勝)〔千二二八四〕

ツ

チ

テ

筑紫ツクシ〔國〕〔四三二五〕〔連〕〔三三八六〕  
○〔史〕〔六八〕一〇二二四  
 筑紫米多ツクシ〔君〕〔三二一五〕〔國〕〔同〕  
 筑紫水間ツクシ〔君〕〔五三八九〕  
 筑紫三家ツクシ〔造〕〔五四一六〕  
 竺志ツクシ〔史〕〔三三三三〇七〕  
 調ツクシ〔連〕〔天〕〔一一四三〕〔忌〕〔五二一〕  
八七〔日〕〔三三三三三三〕  
調吉士〔天〕〔一一四六〕  
 春米ツクシ〔宿〕〔五八八六〕  
 積組ツクシ〔造〕〔六一〇四四〕  
 爪工ツクシ〔連〕〔六一〇七三〕  
 恒世ツクシ〔宿〕〔九二二〇五〕  
 坏作ツクシ〔造〕〔三二二九九四〕

豐島トヨシマ〔連〕〔三四八八〕  
 且良ツクシ〔公〕〔三二一三五八〕

豐國トヨクニ〔真〕〔三七一〕  
豐國前〔臣〕〔五四〇七〕  
 豐野トヨノ〔真〕〔三二〇七〕  
 豐岑トヨノ〔真〕〔三二二四〕  
 豐階トヨノ〔公〕〔七五〇六〕  
 豐原トヨハラ〔連〕〔天〕〔一一五三〕〔五二二七〕  
 豐岡トヨウカ〔連〕〔三二二九一〕  
 豐津トヨツ〔造〕〔三三三三三〕  
 豐村トヨムラ〔造〕〔三三三三三〕  
 鳥取トトリ〔天〕〔一〇二四〕〔七二〇七九〕  
〔連〕〔三三三八六〕  
鳥取部〔連〕〔三二七三三〕  
 鳥見トトリミ〔連〕〔天〕〔一〇三九〕

ト

ナ

鳥井トリイ〔宿〕〔三二二九八〕  
 登美トヨミ〔真〕〔二七四〕〔首〕〔三二五二四〕  
〔連〕〔三二五九七〕  
 登袁トヨミ〔別〕〔三二五三三〕  
 遠江トヨヱ〔國〕〔九六七五〕  
 等禰トヨネ〔直〕〔三二一〇六〇〕  
 殿來トヨキ〔連〕〔三二一〇六三〕  
 常世トヨヨ〔連〕〔天〕〔一一〇八〕〔五二一九〕  
八三〔一三三三九〕  
 取石トヨシ〔造〕〔三二一三四四〕  
 舍人トヨリ〔天〕〔三二二九一〕  
 伴良田トヨキ〔連〕〔三二六四一〕

長ナガ〔公〕〔三二一〇八七〕  
 長岡ナガノカ〔朝〕〔三二一八〕〔忌〕〔三二二九三〕  
 長統ナガトウ〔朝〕〔三二二六五〕  
 長狹ナガセ〔國〕〔三二四一九〕  
 長柄ナガテ〔首〕〔三二四九七六〕  
 長國ナガクニ〔忌〕〔三二二一五〕  
 長尾ナガオ〔忌〕〔三二二八九〕  
 長野ナガノ〔村〕〔三二一九一〕〔連〕〔三二一九六〕〔三二二三五〕  
 長田ナガタ〔村〕〔三二一九一〕〔使〕〔三二二九九一〕  
 長岑ナガノ〔宿〕〔三二二五〇〕  
 長背ナガセ〔連〕〔三二二六二〕

長倉ナガクラ〔造〕〔三二二三七〇〕  
 長幡部ナガフチ〔天〕〔一九〇〕〔連〕〔三二四八六〕  
 中原ナカハラ〔真〕〔三二二九一〕  
 中村ナカムラ〔連〕〔三二五七四〕  
 中臣ナカノミ〔天〕〔一〇二〇〕〔連〕〔三二一〇一〕  
八同〔一〇二〇〕〔臣〕〔三二二三五〕  
 中臣酒人ナカノミ〔宿〕〔三二五六二〕  
 中臣宮處ナカノミ〔連〕〔三二五六五〕  
 中臣方岳ナカノミ〔連〕〔三二五六七〕  
 中臣志斐ナカノミ〔連〕〔三二五六八〕  
 中臣大家ナカノミ〔連〕〔三二五七四〕  
 中臣習宜ナカノミ〔朝〕〔三二七二五〕  
 中臣熊凝ナカノミ〔朝〕〔三二七二七〕  
 中臣葛野ナカノミ〔連〕〔三二八五二〕  
 中臣東ナカノミ〔連〕〔三二九九三〕

二

中臣藍(連)〔千五百九十九〕  
 中臣太田(連)〔千五百九十九〕  
 中臣酒屋(連)〔千五百一〇一八〕  
 中臣高良比(連)〔千五百一〇一八〕  
 中臣部(千七百一〇六四)  
 中臣表(連)〔千七百一〇六六〕  
 中臣栗原(連)〔千七百一〇六六〕  
 中野(宿)〔千九一二二二六〕  
 中野(造)〔千九一二二五六〕  
 中麻績(公)〔千九二四六六〕  
 仲(國)〔千九四二六六〕  
 仲丸子(千九四九一九)  
 奈須(直)〔千九六一一〕  
 奈須(勝)〔千九八五八〕  
 奈癸私(連)〔千九八五四〕

那須(國)〔千九六一一〕  
 那婆理(稻)〔千九三二九〕  
 名張(臣)〔千九六一一〕  
 永原(朝)〔千九三三三〕  
 難波(毛)〔千九四五五〕(忌)〔同上〕(連)〔千九二二六二〕  
 夏身(忌)〔千九二一八六〕  
 成相(眞)〔千九三三三〕  
 直尻家(千九一〇七八)  
 相槻物部(千九三三六八)

新長(忌)〔千九二一六〕  
 新城(連)〔千九二一五五〕  
 新家(忌)〔千九二一八六〕(首)〔千九三三二〕  
 新木(首)〔千九三三九一〕  
 新田部(宿)〔千九三二六〕  
 和太(連)〔千九一〇六二〕  
 和田(首)〔千九一〇七五〕  
 和山守(首)〔千九一〇七五〕  
 錦部(首)〔千九八六〇〕(村)〔千九二一九一〕  
 九一(千九二二七六)〔連)〔千九三三三〕  
 錦織(村)〔千九二一九九〕  
 丹生(直)〔千九一〇三三〕

又 子 ノ

贅土師(連)〔千九三二八〕

布師(首)〔千九六一九六〕(臣)〔千九六一六〕  
 布忍(首)〔千九四九九〕  
 布敷(首)〔千九四八一〕  
 野中(千九三三五)  
 野上(連)〔千九三三四〕  
 額田(國)〔千九三三七〕(首)〔千九四九九〕  
 〔村〕〔千九二一九二〕(千九二一九)  
 五(臣)〔千九八五九〕  
 額田部(千九七七五)〔千九七七一〇〕  
 〔宿〕〔千九七五二〕(千九八六二)〔千九一〇〇一〕  
 額田部湯坐(連)〔千九七一〇〕(千九一〇五八)  
 額田部貳玉(千九七五三)  
 額田部河田(連)〔千九四九三〕

根(連)〔千九五二一〕  
 能登(臣)〔千九二四八〕  
 能等(國)〔千九二四八〕  
 野實(連)〔千九三三五〕



フ

火ヒ四一六

火撫ヒナ○直〔千〕一三二八〔千〕一三四

氷ヒ〔宿〕八五九〇〔連〕千六一〇三九

氷上ヒカミ〔真〕二八二

肥ヒ〔直〕六四七二

飛多ヒタ〔真〕二六九

土形ヒカガタ〔君〕六四七七

辟田ヒキタ〔首〕三三三〇〇

比賣陀ヒカミタ〔君〕二八八

尋來津ヒコキツ〔首〕三三三五五

文フ〔宿〕六一〇〇〔千〕一一八七

〔忌〕天一一〇四〔千〕一一八五  
〔千〕一一八七

文部谷フベ〔忌〕千九二一八七

文部岡フベノ〔忌〕千九二一八七

文山口フベノ〔忌〕千九二一八七

文池邊フベノ〔忌〕千九二一八八

文室フベノ〔真〕三二〇二〔朝〕三二二四

布勢フセ〔朝〕三一四七〔公〕三四四六

布留フシ〔宿〕六四六八

深河フカガハ〔別〕六四七七

深根フカネ〔宿〕三三三四一

二見フタミ〔首〕千四九四一

二田物部フタタモノベ〔千〕三三五六

船フネ〔連〕千二二六〔千〕三三〇八

船子フネコ〔首〕千三三九〇

葛井フヅ〔宿〕千九二二二一

葛原部フヅハラ〔千〕五二四

藤原フジワラ〔朝〕八五三七

揮田フヅタ〔君〕七五三二

笛吹フエフキ〔連〕千六一〇五六

福當フクナリ〔連〕天一一五四〔造〕千六一五六

不破フヅ〔連〕千九二二四四〔勝〕千九二二五八

道祖フヂノ〔史〕千九二二四八

史戸フシ〔千〕三三〇八

古市フシ〔村〕千三三三七

ホ

へ

古溝フナヅ〔勝〕三三二二八二

伏丸フカワ〔千〕三三三九

筆氏フデノ〔千〕三三五八

平群フナキ〔朝〕四三〇〇

平群文室フナキフベ〔朝〕四三〇二

日置フケ〔朝〕四二七〔造〕六二二

五七千九二二六五〔千〕二二九

八三三三二二

日置倉人フケクラ〔千〕二二九九

日置部フケベ〔千〕二二九九

穗フ〔國〕三二八〇

穗積フヅキ〔朝〕八五八〇〔臣〕八五九一

星川フシガハ〔朝〕八四五二



マ

ミ

眞野〔臣〕(五三三三)〔造〕(九二二五六)

眞城〔史〕(三一二八七)

眞神〔宿〕(三一二九〇)

眞神田〔首〕(四八九八)

眞神田會禰〔連〕(六六一〇)

眞髮部〔造〕(五三九九)〔二四〇〇〕(造)(五三八五六)

松浦〔首〕(六四八八)

松野〔連〕(五九二二〇四)

目鯉部〔君〕(五三九四)

目色部眞時〔字〕(一〇〇〇)

勝部〔君〕(三一二七九)〔臣〕(三一二七九)〔首〕(三一二七九)〔造〕(三一二八〇)

三林〔公〕(三一二九三)

三歲〔祝〕(三三三六九)

三富部〔字〕(八八九)

三川衣〔君〕(三一七六)

三川穗〔別〕(三一九一)

三川大伴部〔直〕(三四四八)

三間名〔公〕(三一三六一)〔二〕(三八六)

御長〔眞〕(二八四)

御高〔眞〕(三一二五)

御使〔朝〕(三一〇八)

御炊〔朝〕(三〇八)

御立〔史〕(三三六九)

御杖〔君〕(三三九五)

麻佐〔首〕(五三三四)

茨田〔連〕(五四一三)〔四四七〕〔勝〕(五四四七)〔三三三三〕〔宿〕(七五〇九)〔眞〕(三一三四九)

沙田〔史〕(六一一五〇)

當宗〔忍〕(六一一六)〔三三三三〕

鏡師〔公〕(三一三七〇)

御笠〔連〕(三一一五四)

御春〔朝〕(三一二五四)

御池〔造〕(三一二五五)

御原〔眞〕(三一三四九)

御手代〔首〕(三四九二)

宮道〔君〕(三五二九)

宮部〔造〕(六六五九)

宮處〔朝〕(七一〇六一)

宮原〔宿〕(九二二二四)

道〔公〕(四三二二)

道田〔連〕(六一一六六)

道奥石城〔國〕(四二二〇)

三國〔眞〕(二六五同)〔九二同〕(一〇八)〔國〕(三一八〇)

三島〔眞〕(二七六)〔宿〕(二七四一)

三園〔眞〕(二七八)

三長〔眞〕(二八五)

三原〔朝〕(三一三三)

三笠〔朝〕(三一三三)

三野〔國〕(二八三)〔四〇五〕〔稻〕(四三三〇)〔造〕(三一三三〇)

三野宇泥須〔和〕(七五三五)

三尾〔臣〕(三四〇〇)

三宅〔人〕(四八八〇)〔連〕(九二二六六)〔三三三三〕〔史〕(三一三三五)

三善〔宿〕(九二二二九)

路〔宿〕(九二一八五)〔忍〕(九二一八七)

民〔直〕(七一〇六四)〔七二〇八二〕〔首〕(九二二五〇)〔三一二七七〕

民使〔首〕(三一二七六)

神〔人〕(三五二〇)〔四三六一〕〔五〇〕(三一四〇〇)〔直〕(三五二〇)〔四三七一〕〔七七〕

源〔朝〕(三一三一)

壬生〔臣〕(七五〇四)

壬生部〔公〕(三一三七七)

水主〔直〕(三八八八)

美努〔連〕(三一〇三三)

參河坂上〔忍〕(九二一八九)

ム

村(公)〔五〕四三六

村舉(首)〔五〕五一四

村山(連)〔五〕一〇一八

牟義(公)〔三〕二七九

牟佐(村)〔六〕一一二六

牟佐吳(公)〔五〕二二七七

牟古(首)〔三〕二二二〇

宗形〔朝〕〔五〕八三二〔君〕〔五〕一〇六〇

智木〔五〕五三五

六人部〔五〕八二五〔連〕〔五〕八八七

〔七〕七七一〇〇四〔五〕一三四三

身人部〔連〕〔五〕一〇五七

面氏〔五〕二二四六

物部〔五〕四八二〔五〕五〇五〔五〕五二一

〔五〕六〇三〔五〕一〇四二〔五〕一〇七〇

〔五〕二一三五七〔首〕〔五〕四八二

〔五〕一〇四七〔五〕一三六四〔連〕〔五〕一〇七四

物部肩野〔連〕〔五〕五九九四

物部韓國〔連〕〔五〕九九七

物部依羅〔連〕〔五〕一〇四二

物部飛鳥〔五〕一〇四四

物忌〔直〕〔五〕一〇一一

物集〔五〕二一三六七〔連〕〔五〕一三三五

守〔公〕〔五〕二八〇〔五〕五二二

守山〔真〕〔三〕六七

守部〔連〕〔五〕二〇四九

水取〔連〕〔五〕五九七〔五〕七三二

汶斯〔五〕二二四七

楊候〔忌〕〔五〕一一一〇〔直〕〔五〕一三四〇

楊胡〔史〕〔五〕一一一〇

楊津〔連〕〔五〕二二〇四

和〔朝〕〔五〕一一三三〔連〕〔五〕二二九六

和藥〔使〕〔五〕一一二六

倭太〔五〕八四六

倭川原〔忌〕〔五〕二三八七

東文部〔忌〕〔五〕一一八七

屋〔連〕〔五〕七五四

家内〔連〕〔五〕一〇二一

ヤ

山〔公〕〔五〕四六二〔五〕五三六〔直〕〔五〕一〇八〇

山道〔真〕〔二〕六三三〔九〕一

山於〔真〕〔二〕七二

山上〔朝〕〔五〕三三二

山邊〔別〕〔三〕二六八〔公〕〔五〕三二二

山守〔五〕四八八

山口〔朝〕〔五〕四九七〔宿〕〔五〕一八二

山背〔忌〕〔五〕八八九

山代〔忌〕〔五〕一一〇八〔直〕〔五〕一〇〇八

山田〔宿〕〔五〕一一九三〔五〕一三五五

〔五〕造〔五〕一一九七〔五〕一三五五

山田御井〔宿〕〔五〕一一九五

山村〔忌〕〔五〕二二九三

山河〔連〕〔五〕一三三五

八坂〔造〕〔本書脱、今補是卷首

八戸〔史〕〔五〕二二二五

八清水〔連〕〔五〕二二〇四

八俣部〔五〕二二九九

矢集〔連〕〔五〕五九三

矢作〔連〕〔五〕二二八四

矢田部〔五〕八七四〔五〕八九九

〔連〕〔五〕五九二〔造〕〔五〕九八

〔首〕〔五〕一〇四二

箭口〔朝〕〔五〕一九六

箭集〔宿〕〔五〕七二九

エ

靴大伴〔連〕(五)六四〇

靴編〔首〕(廿)二二八六

弓削〔宿〕(五)八八(五)六八〇(同) 七一八(五)一〇二〇

湯母竹田〔連〕(五)六九八

吉野〔真〕(三)七二(連)(五)九四四

吉水〔連〕(天)一一二五

吉井〔宿〕(三)二一九九

丁〔勝〕(三)二二八〇

依羅〔宿〕(五)八四(連)(五)九五五 (十)七三四(五)二二三五

網津守〔連〕(五)一〇八三 網部物部(五)一一

良峯〔朝〕(三)一五(岑爲正)

與等〔連〕(五)四三八

若江〔造〕(天)一一〇五

若櫻部〔朝〕(四)三一七(造)(十)七三四(七)一〇六七

若湯坐〔宿〕(五)八三(五)九九六 (連)(天)一〇四六

若倭部 (五)六八〇(五)八二〇(連) (五)七九九

若犬養 (五)一〇五五(五)一〇八二

若狹耳〔別〕(五)一九一

和氣〔朝〕(五)三三五(公)(五)五二八

和爾部〔朝〕(五)二二四(宿)(同上) (臣)(五)二二七 和邇部(五)三三三(五)四三四(五)四八

和仁古(五)九七〇

和久〔勝〕(五)二二八四

ワ

別〔公〕(五)三六九(同)四四五

王(天)一一五八

丸部(五)三三三

度守〔首〕(五)四三六

蕨野〔勝〕(五)二二八三

爲名〔真〕(三)九八

爲奈〔真〕(三)一〇八

爲奈部〔首〕(五)一三〇九(廿)一三三 七三

猪使〔宿〕(四)三二九

猪名部〔造〕(五)六一一

猪甘部〔首〕(廿)二二九六

井代〔臣〕(五)四八一

井上〔忌〕(五)一一八八

會加〔臣〕(四)三二六

惠我(五)一三六五

殖粟〔連〕(五)五七二

井

エ

ヲ

小野〔朝〕(三二二二至四三三三)〔臣〕(五四三四)  
 小槻〔臣〕(三二七四)  
 小家〔連〕(七四九八)  
 小山〔連〕(六六五二至九九九九)  
 小高〔使〕(六一一五〇)  
 小市〔主〕(一一九〇)  
 小橋〔造〕(三二二三九三)  
 小豆〔首〕(三二一四〇〇)  
 小治田〔朝〕(四三〇五)〔宿〕(八五八七)〔連〕(千七三三)  
 小長谷〔造〕(五四一七)

岡〔真〕(二八三)〔連〕(九一二三三四)  
 岡田〔臣〕(三一八八)  
 岡屋〔公〕(四四五九)〔主〕(二二八四)  
 岡原〔連〕(三二二三三五)  
 尾張〔宿〕(六八八二)〔國〕(六六九〇)〔連〕(六六九三)〔八〕(一四三三)〔八八七)〔四九三)〔九三〇)〔五八〕  
 尾張部(七五二二)  
 尾張三野〔別〕(三二七〇)  
 尾張次角〔宿〕(九一一九二)  
 尾津〔君〕(七五三一)〔直〕(三二二三七〇)  
 他田(七五二〇)  
 他田廣瀬〔朝〕(四三三二)  
 日佐(五四三九)〔四六六六〕

越智〔直〕(本書脫、今補是卷首)  
 雄儀〔連〕(九六五〇)  
 溫義(三二三〇八)  
 男牀〔連〕(六一一五五)

○畫引

二 畫

二見〔首〕(四九四一)  
 二田物部(三二三五六)

二 畫

八多〔真〕(二六四)〔朝〕(四二九三)  
 八太〔造〕(三三八四六)  
 八清水〔連〕(九二二〇四)  
 八戸〔史〕(三三三三五)  
 八俣部(三二二三九一)  
 八坂〔造〕(本書、今補是卷首)

三 畫

二 畫

入間〔宿〕(七六七二)  
 丁〔勝〕(三二二八〇)  
 三園〔真〕(三七八)  
 三國〔真〕(三六五)〔同〕(九二)〔同〕(一〇八)〔國〕(三一八〇)  
 三島〔真〕(三七六)〔宿〕(千七四一)  
 三長〔真〕(三八五)  
 三原〔朝〕(三二二三)  
 三笠〔朝〕(三二二三)  
 三川衣〔忍〕(三二七六)  
 三川穗〔別〕(三二九一)  
 三川大伴部〔直〕(五四四八)  
 三尾〔臣〕(五四〇〇)

三野〔國〕(二八三至四〇五)〔稻〕  
 三野〔國〕(三三〇)〔造〕(三三〇)〔一三〇〕  
 三野宇泥須〔和〕(三五三至五)  
 三富部〔連〕(三八八)〔八八九〕  
 三宅〔連〕(二六六)〔三三三〕  
 〔二史〕(三三三)〔三三五〕  
 〔人〕(三三三)〔三三五〕  
 三林〔公〕(二二九)〔三三三〕  
 三善〔宿〕(二二九)〔三三三〕  
 三間名〔公〕(三三三)〔三三三〕〔同〕  
 三三六  
 三歲〔祝〕(三三三)〔三三三〕  
 三枝〔別〕(二六八)〔三三三〕  
 三枝部〔連〕(三三三)〔三三三〕〔九四二〕

上〔村〕(二二三)〔五二二〕  
 〔三三〇〕〔七七三〕〔三三四〕〔勝〕  
 〔三三三〕〔二五七〕〔日〕(三三三)〔三三七〕  
 上道〔國〕(四〇一)〔三三三〕  
 上毛野〔朝〕(二四一)〔三三〇〕  
 坂本〔朝〕(二五二)〔三三三〕  
 佐位〔朝〕(同上)〔三三三〕  
 名取〔朝〕(二五三)〔三三三〕  
 陸奥〔公〕(同上)〔三三三〕  
 同 中村〔公〕(同上)〔三三三〕  
 同 賀美〔公〕(同上)〔三三三〕  
 同 陸奥〔公〕(同上)〔三三三〕  
 同 膳澤〔公〕(同上)〔三三三〕

上屋〔勝〕(二二八)〔三三三〕  
 下〔村〕(二二三)〔五二二〕  
 〔日〕(三三三)〔三三三〕  
 下道〔朝〕(二〇五)〔三三三〕  
 下養〔公〕(四七三)〔三三三〕  
 下家〔連〕(五二〇)〔三三三〕  
 下神〔公〕(二二七)〔三三三〕  
 下毛野〔朝〕(三三八)〔三三三〕  
 同 川内〔朝〕(二四〇)〔三三三〕  
 同 俯見〔公〕(二四一)〔三三三〕  
 同 靜戸〔公〕(二四一)〔三三三〕  
 同 陸奥〔公〕(二四一)〔三三三〕

大原〔真〕(二七〇)〔史〕(二七〇)〔一三三〕  
 〇(二九二)〔二四九〕(三三三)〔三〇七〕  
 大宅〔真〕(二七〇)〔臣〕(四三三)〔四三三〕  
 五〇四〔首〕(六六一)〔一三三〕  
 三三六  
 大家〔臣〕(五五七)〔四九二〕  
 〔首〕(三三三)〔三三三〕  
 大炊刑部〔造〕(七〇七)〔三三八〕  
 一九  
 大辟〔二二二〕〔三六五〕  
 大私部〔五四三〕  
 大田〔君〕(二六二)〔宿〕(五一一)〔三三三〕  
 大田祝山〔直〕(四九三)〔三三三〕  
 大狗〔連〕(三三三)〔三三八〕

大石〔村〕(二二三)〔五二二〕  
 大石林〔公〕(二二六)〔三三三〕  
 大石椅立〔公〕(二二六)〔三三三〕  
 大村〔直〕(三三八)〔二九七〕  
 田連本書脫、今補之是卷首  
 大和〔宿〕(九七一)〔連〕(三三三)〔一〇九〕  
 大坂〔臣〕(三三三)〔三三三〕〔直〕(四九四)〔三三三〕  
 大崗〔忌〕(二二〇)〔三三三〕  
 大丘〔造〕(二二〇)〔三三三〕  
 大縣〔縣〕(三三三)〔一〇五九〕〔史〕(三三三)〔二四七〕  
 大角隼人〔千四九四〕  
 大鳥〔連〕(三三三)〔二〇六三〕

大中臣〔朝〕(五五三)〔三三三〕  
 大分〔君〕(五四二)〔三三三〕  
 大野〔朝〕(三三三)〔三三三〕  
 大掠置始〔連〕(六四九)〔三三三〕  
 大春日〔朝〕(三三三)〔三三三〕  
 大綱〔公〕(三三三)〔三三三〕  
 大貞〔連〕(五九八)〔三三三〕  
 大庭〔造〕(七〇七)〔三三三〕  
 大枝〔朝〕(三三三)〔三三三〕  
 大賀良〔二二二〕〔三三三〕  
 大辛〔二二二〕〔三三三〕  
 大鹿〔首〕(三三三)〔三三三〕

大神〔朝〕(西九四六)  
 大綱〔造〕(西九六四)  
 同 掃石〔朝〕(西同上)  
 同 引田〔朝〕(西同上)  
 同 楮田〔朝〕(西九六五)  
 同 眞神田〔朝〕(西同上)  
 大里〔史〕(三三三二一六)  
 大市〔首〕(大一一六七)  
 大部〔首〕(三三三九七)  
 大戸〔首〕(七四九四)  
 大山〔忌〕(九二二二一)  
 大尾〔勝〕(三三二二八)

大伴〔宿〕(九六一七)〔連〕(九六二七)  
 二二七九〔造〕(三三〇〇)  
 同 大田〔宿〕(九六三九)〔七  
 四八〕  
 同 山前〔連〕(九六四〇)〔七  
 〇七三〕  
 同 櫛津〔連〕(九六四〇)  
 同 苜田〔臣〕(九同上)  
 同 柴田〔臣〕(九同上)  
 同 行方〔連〕(九同上)〔同六四  
 一〕  
 同 白河〔連〕(九六四一)  
 同 巨理〔連〕(九同上)  
 同 宮城〔連〕(九同上)  
 同 安積〔連〕(九同上)  
 同 山田〔連〕(九同上)

大友〔史〕(三三三九〇)  
 小槻〔臣〕(三二七四)  
 小野〔朝〕(三二二二)〔三  
 四三三〕  
 同 小野〔臣〕(三四三四)  
 同 小野〔連〕(七四九八)  
 同 小山〔連〕(九六五二)〔九  
 九九〕  
 同 小高〔使〕(大一一五〇)  
 同 小市〔五一一九〇〕  
 同 小橋〔造〕(三三三三三)  
 同 小豆〔首〕(三二四〇〇)  
 同 小子部〔宿〕(三二〇一)〔連〕(七  
 五  
 一九)  
 同 小治田〔朝〕(四三〇五)〔宿〕(六  
 五  
 八七)〔連〕(三二七三三)  
 同 小長谷〔造〕(五四一七)

山〔公〕(四六二)〔七五三六)〔直〕(七  
 一〇八〇)〔首〕(三三三七五)  
 山於〔眞〕(三七一)  
 山上〔朝〕(三三三三三)  
 山道〔眞〕(二六三)〔同〕(九二)  
 山田〔造〕(九一一九七)〔三  
 三二  
 五)〔二四〇二)〔宿〕(九二  
 一  
 九三)〔三三二五)〔連〕(三二  
 一  
 三二五)  
 山田御井〔宿〕(九一一九五)  
 山邊〔公〕(五三四二)〔四八八)〔別  
 三二六八〕  
 山守〔宿〕(四八八)  
 山口〔朝〕(七四九七)〔宿〕(九二  
 一  
 八二)  
 山背〔忌〕(三三八八九)

山代〔忌〕(九一一〇八)〔直〕(三  
 五  
 一〇〇八)〔三三六五〕  
 山河〔忌〕(三三三三五)  
 山村〔連〕(三三二九三)  
 川俣〔公〕(四七四)〔五〇六〕  
 川跨〔連〕(大一一〇一九)  
 川合〔公〕(三二六〇)  
 川上〔首〕(三三八二〇)  
 川原〔公〕(四七五)  
 川邊〔朝〕(四三〇六)  
 川瀬〔造〕(七一一〇七七)  
 川枯〔首〕(七一一〇七九)  
 川内漢人〔三三三七五〕

土師〔連〕(三三三〇〇八)〔七  
 一〇  
 八〕  
 〇〔宿〕(三三八〇〇)〔三三八  
 八  
 八六〕  
 同 土形〔君〕(四七七七)  
 工〔造〕(九二二〇七)〔三二  
 七  
 六〕  
 同 工〔造〕(四九四一)〔首〕(三二  
 三  
 九)  
 凡海〔連〕(三三八四)〔三  
 一〇  
 〇九〕  
 同 凡〔三二二九九〕  
 凡河内〔忌〕(三三三〇〇六)〔同〕  
 一  
 〇〇九)〔大一一〇五九〕  
 凡人中家〔三三三四二〕

丸部(三三三三)

子部(三八一九)

己智(三一二九二)

久賀(朝)(三二一九)

久米(朝)(三三〇七)臣(三四七一)

久久智(三四七七)

丈部(三三三三)三(三八七五)首(七一五)

弓削(宿)(八五八八)六(八〇〇同)七(八一〇二〇)

四 畫

天語(連)(千二七四三)

日向(國)(三二九二)

同諸縣(君)(三二九三)

日置(朝)(三四二七)造(六二二)

日置(五七五)二(二六五)三(二二九)

日置倉人(千二二九九)

日置部(千二二九九)

日下(連)(七四九一)

日下部(七五〇八)同(五二二)五

(一〇〇六)三(一〇四四)宿(五四四一)四(八四)連(五〇五)首(七五二)二(三二二)

日奉(連)(六六四四)

日根(造)(千二三四六)

日佐(五四三九)六(四六六)

太秦公(宿)(千二〇八九)

火(五四一六)

火撫(直)(千二二三八)同(二三四)

水海(連)(千二二二)

水主(直)(千二八八八)

水取(連)(八五九七)千(七三三)

井代(臣)(三四八一)

井上(忌)(千二一八八)

木(白)(千二二七八)勝(千二二三六)

木津(忌)(千二二二)

中原(真)(二九一)

中麻績(公)(三二四六)

中村(連)(三五七四)

中野(宿)(千二二二六)

中野(造)(千二二五六)

中臣(千二一〇二〇)連(千二一〇一)

八(同)一〇二〇(臣)(千二一〇三)

酒人(宿)(八五六二)

宮處(連)(八五六五)

方岳(連)(八五六七)

志斐(連)(八五六八)

大家(連)(八五七四)

習宜(朝)(千二七二五)

熊凝(朝)(千二七二七)

葛野(連)(千二八五二)

束(連)(千二九九三)

藍(連)(千二九九四)

中臣太田(連)(千二九九五)

酒屋(連)(千二一〇一八)

高良比(連)(千二一〇一八)

表(連)(千二一〇六六)

栗原(連)(千二二三四)

中臣部(千二一〇六四)

王(千二一五八)

五十河(別)(千二二九四)

五百木部(連)(千二一〇五八)

六人部(千二八一五)連(千二八八)

七(千二一〇〇四)千(二三四)

壬生〔臣〕(五)五〇四

壬生部〔公〕(廿)二二七七

丹比〔宿〕(廿)八一二〔連〕(廿)一〇  
五四(廿)一〇八三

丹比部〔五〕五二六

丹比須布〔七〕七〇四

丹生〔直〕(廿)一〇三三

丹波〔史〕(廿)一一二〇

今木〔五〕四四五〔連〕(廿)八五七同  
八六一

今來〔村〕(廿)一一九二

内〔臣〕(三)四六一

内田〔臣〕(廿)七三〇(廿)九九六

内原〔直〕(廿)二三八七

内藏〔宿〕(廿)一七七八〔首〕(廿)一  
一八一

文〔宿〕(廿)一〇〇九一一八七  
〔忌〕(廿)一一〇四五一一八五  
(同)一一八七同(一)八八(音引  
脱此頁)

文山口〔忌〕(廿)一一八七

文池邊〔忌〕(廿)一一八八

文部谷〔忌〕(廿)一一八七

文部岡〔忌〕(廿)一一八七

文室〔真〕(二)一〇二〔朝〕(三)二二四

犬上〔朝〕(三)一一一〔縣〕(廿)二二  
六九

犬養〔志〕一〇〇〇

不破〔連〕(廿)二二四四〔勝〕(廿)一  
二五八

爪工〔連〕(廿)六六一(廿)一〇七三  
(音引脱九)

巴汶〔志〕二二四七

孔王部〔首〕(廿)二二七九

止美〔連〕(七)五二三(音引脱)

比賣陀〔君〕(三)二八八

五 畫

五 畫

穴師〔神〕(七)一〇八六

穴太〔村〕(廿)一三六六

出雲〔宿〕(九)六六六〔臣〕(九)六七  
一(廿)七九五(廿)八八七(廿)一  
〇五八

出庭〔臣〕(五)四四一

出水〔連〕(廿)一一五五

生田〔首〕(廿)九九六

生江〔臣〕(三)一九四

印波〔國〕(五)四二五

石津〔連〕(七)一〇八一

石作〔志〕(八)八八八〔連〕(七)七〇〇(廿)  
一〇〇四(七)一〇八三

石村〔忌〕(九)一一八八〔村〕(同)一  
一九一

石寸〔村〕(廿)一一九二

石占〔忌〕(九)一一八八(廿)二三〇

石邊〔公〕(七)七一八(廿)八九五

石川〔朝〕(三)一七〇

石野〔連〕(六)一一四九

石代〔別〕(七)五三四

石田〔君〕(三)二七八

石上〔朝〕(六)五七四

市往〔公〕(七)二二三四

瓜生〔三〕一一三

巨椋〔連〕(七)八六一

巨勢〔朝〕(四)一九五

巨勢槭田〔朝〕(四)二九八(音引  
誤作一)(臣)(三)四六六

巨勢斐太〔臣〕(四)一九九

加宜〔國〕(三)二五〇

加陽〔國〕(五)四〇三

加羅〔廿)二二五九





池上〔真〕(三)七三  
池上〔真〕(三)三五〇  
池後〔臣〕(三)四六六(三)二二七九  
池原〔朝〕(三)二五一  
池田〔朝〕(三)二四六(首)(三)五三三四  
池邊〔直〕(三)二三四〇  
伊勢〔朝〕(三)六七七  
伊勢船木〔直〕(三)四一九  
伊勢飯高〔君〕(三)三三四  
伊勢佐那〔造〕(三)四八五  
伊勢品遲部〔君〕(三)二八八(三)四八五  
伊吉〔連〕(三)六一〇(七)七一  
伊豫別〔君〕(三)五三二  
伊豫御村〔別〕(三)三七五  
伊與部〔三)七九九(同)八一五  
伊與御城〔別〕(三)三九三  
伊余〔國〕(三)四二五  
伊賀〔國〕(三)二七六(臣)(三)二一〇  
伊賀須知〔稻〕(三)三二九  
伊我水取〔三)四七八  
伊福部〔三)八八八(連)(三)四九三  
九(宿)(三)六九四(三)四九三  
伊香〔連〕(三)五六三  
伊氣〔三)二二七七  
伊蘇志〔臣〕(三)四九四三  
伊自牟〔國〕(三)六七四  
伊部〔造〕(三)二二七八  
宇治〔宿〕(三)八五〇  
宇治部〔連〕(三)一〇四一  
宇治山守〔連〕(三)八五四  
宇遲部〔連〕(三)一〇六七  
宇自可〔臣〕(三)四〇八  
宇努〔造〕(三)一三三六(連)(三)一三九三  
宇奴〔首〕(三)二二九七

各務〔勝〕(三)二二八四  
交野〔忌〕(三)一三三二  
西埜部〔三)八七五  
西大友〔村〕(三)一一九一  
衣縫〔三)一〇七二(三)一三三四六  
〔造〕(三)六六〇〇  
危村〔村〕(三)一一九一  
吉野〔真〕(三)七二二(連)(三)四九四四  
吉田〔連〕(三)三三〇  
吉水〔連〕(三)一一二五  
吉備〔朝〕(三)一〇三(臣)(三)三九九  
吉備石无〔別〕(三)二七〇  
吉彌侯部〔三)二六二  
吉志〔三)四七九  
吉井〔宿〕(三)一一九九  
百濟〔朝〕(三)一一四二(公)(三)一  
一四三(三)九二二(三)三三三  
四三(宿)(三)一一五三(三)一  
百濟伎〔三)二四三  
百濟氏〔三)二二五二  
刑部〔三)二二五八(造)(三)一三三  
二(首)(三)一〇〇五(史)(三)一  
一一九〇  
多〔朝〕(三)一九七  
多多良〔公〕(三)二二八八  
多米〔連〕(三)六六二(三)一〇〇〇  
〔三)一〇二五(宿)(三)七五四  
〔三)九〇五  
多治比〔真〕(三)九三  
多遲摩之竹〔別〕(三)三三〇  
早良〔臣〕(三)四九九  
次田〔連〕(三)一〇五七

竹田〔臣〕(三)一六〇〔連〕(五)六五〇

竹田川邊〔連〕(本書脱、補是卷首)

竹原〔千五百〇〇一〕〔連〕(廿)一三九

血沼〔別〕(四)三三〇

成相〔真〕(廿)一三五三

名張〔臣〕(三)一六二

仲〔國〕(五)四二六

仲丸子〔千四百九一九〕

羽咋〔公〕(五)三四八

羽束〔千五百〇〇九〕〔首〕(五)四八四

冰〔宿〕(八)五九〇〔音引混氷冰〕

伏丸〔千一百三三九〕

守公〔(三)二八〇〕(五)一一二

守山〔真〕(三)六七

守部〔連〕(千)一〇四九

牟義〔公〕(三)二七九

牟佐〔村〕(千)一一二六

牟佐吳〔公〕(廿)一三七七

牟古〔首〕(三)一三一〇

七 畫

赤田〔(三)一一三〕

赤染〔造〕(三)一三三九

我孫〔千五百一〇一〕(三)一三七一

忌部〔造〕(千)七八七

役〔直〕(千)一〇二一

忍海〔村〕(千)一一九二

忍海部〔千五百〇九〕

忍坂〔忌〕(千)一一八九〔連〕(廿)一三五一

巫部〔宿〕(千)七二七〔千五百九十九〕

車持〔公〕(三)二五五〔(五)四九〇〕

吳〔公〕(千)三八八二

吳原〔忌〕(五)一一八八

吳服〔造〕(千)一三三六

吳氏〔(廿)一三六〇〕

佐佐〔君〕(三)二八九

佐太〔宿〕(五)一一八三〔首〕(五)一九〇

佐味〔朝〕(四)三〇九〔村〕(五)一一九二

佐良々〔連〕(千)一三三三

佐代〔公〕(七)五三三

佐爲〔宿〕(千)八五一〔連〕(五)五九六〔(三)八五一〕(千)四八九七

佐伯〔宿〕(千)六六二〔連〕(同)六七六〔造〕(千)七四八〔直〕(五)三二一

佐伯日奉〔造〕(千)七五〇

佐自努〔公〕(四)二二五〔(廿)一三三七〕

佐夜部〔首〕(千)九九九

佐波多〔村〕(千)一一九〇

佐奈宜氏〔千)一一九〇〕

佐佐貴山〔君〕(三)一六二

佐佐木山〔君〕(五)四七七

采女〔朝〕(千)七二一〔臣〕(七)一〇六六

坂本〔朝〕(三)一八八〔(五)五一六〕

坂上〔宿〕(千)一一六九〔直〕(千)一八九

坂田〔真〕(三)九二〔宿〕(三)二二二

坂田酒人〔真〕(三)六三

坂戸物部〔(廿)一三五六〕

坂合部〔千)一〇八七〔連〕(五)四七八〔宿〕(千)七〇九〔(三)八二〇〕

村主〔(千)一三三〇〕(同)一三四六

足奈〔(廿)一三五二〕

杉谷〔造〕(千)九一二五五六

七 畫

住道〔首〕(廿)二三七六

但遲摩〔國〕(三)二八七

住吉〔朝〕(三)二五〇

但馬海〔直〕(七)七〇五

志紀〔縣〕(七)五二〇(同)五一九

谷〔宿〕(九)一一八四(忌)(九)一一八七(直)(三)二七七

千四八九八〔首〕(五)四一五(五)五一〇

志貴〔連〕(千四八九七〔縣〕(七)一〇六七

坏作〔造〕(廿)二二九九

志悲〔連〕(七)一〇六一

角〔朝〕(三)一八六

志我閉〔連〕(九)一一九六(廿)一三二五

角鹿〔國〕(五)四〇〇

志賀〔忌〕(三)一三〇六

志賀穴太〔村〕(廿)一三三八

伴良田〔連〕(九)六四一

穴人〔朝〕(三)一四八

那須〔國〕(三)一六一

那婆理〔稻〕(四)三二九

良峯〔朝〕(三)一一五

尾張〔宿〕(千六八二〔連〕(千六九三(千三一四(千三八八七(千四九三九(千六一〇五八〔國〕(千六九〇

尾張部〔五〕二二

尾張國三野〔別〕(三)二七〇

尾張次角〔村〕(七)一一九二

尾津〔君〕(五)五三一〔直〕(廿)一三七〇

男牀〔連〕(七)一一五五

杖部〔造〕(四)三二七

阿刀〔連〕(千三八四九(千九九九六(千一〇六七〔宿〕(五)五八二(千三八四九

阿刀部〔廿)一三七四

阿波〔君〕(七)五三三

阿波忌部〔千)七七七

阿多御手犬養〔千)八二二

阿多隼人〔千)八九一

阿太〔別〕(三)二七〇

阿保〔朝〕(五)三四二

阿蘇〔君〕(五)四二二

阿祇奈〔君〕(五)四六一

阿支奈〔臣〕(五)四八一

八畫

八畫

伯太〔首〕(廿)一三九八

伯禰〔千)一三三二

別〔公〕(五)三六九(同)四四五

波斯氏〔九)二二四七

村公〔五)四三六

村山〔連〕(千六一〇一八

村舉〔首〕(七)五一四

沙田〔史〕(五)一一五〇

身人部〔連〕(千六一〇五七

阿倍〔朝〕(三)一三四

阿倍志斐〔連〕(三)一七〇

阿倍信夫〔臣〕(三)一三九

阿倍會津〔臣〕(三)同上

阿倍媛島〔臣〕(三)同上

阿倍安積〔臣〕(三)同上

阿倍陸奥〔臣〕(三)同上

阿倍柴田〔臣〕(三)同上

阿倍磐城〔臣〕(三)一四〇

阿閉〔臣〕(三)一五七(四)一一九(五)四三七(四九一〔朝〕(七)同上

阿曇大養〔連〕(五五一〇一〇)	肩野〔連〕(五二七三四)	門〔忌〕(七一八六)
阿射彌〔勝〕(五二二八〇)	金〔主〕(二二八七)	門部〔連〕(五四九〇八)
阿禮〔首〕(五五二二)	金作〔村〕(五二一九二)	昆解〔宿〕(五二二二二)
河邊〔勝〕(五二二八二)	岸田〔朝〕(四三〇七)	狛〔首〕(五二二六三)〔造〕(五二二八六)
河內〔連〕(五二二三三)〔忌〕(同)	奄智〔造〕(五七一六)〔西〕(九四三)	狛人〔主〕(五二二九九)
河內〔造〕(五二二三三)	青海〔首〕(五二八四四)	狛人野〔主〕(五二八九五)
河內畫師〔主〕(五二三四)	的〔臣〕(五四三七七)〔西〕(九八八)〔同〕(五二六)	狛染部〔主〕(五二二九九)
河內民〔首〕(六一一五七)	板茂〔連〕(五二二三七)	近義〔首〕(五二二四〇〇)
河原〔忌〕(五二一一八九)〔連〕(五二二三三)		
河原藏人〔主〕(五二二三四)		

近淡海〔國〕(五二三三八)	長〔公〕(五七一〇八七)	長幡部〔主〕(六一一九〇)〔連〕(五四八六)
近淡海安〔國〕(五二二八六)	長統〔朝〕(五三六五)	長谷山〔直〕(五四八九八)
近淡海蚊野〔別〕(五二二九〇)	長岡〔朝〕(五二二一八)〔忌〕(五二二九九)	長谷部〔造〕(五四九〇〇)〔君〕(五四五)
委文〔連〕(五二一〇〇一)〔宿〕(五四九〇一)〔主〕(五二一〇一)〔三三〕	長尾〔忌〕(五二二八九)	長谷置始〔連〕(五二二七三〇)
添〔縣〕(五四九二〇)	長田〔村〕(五二一九一)〔使〕(五二二九九)	知多〔臣〕(五二二二七)
添御杖〔君〕(五二九九三)	長倉〔造〕(五二二三七〇)	竺志〔史〕(五二二二〇七)
武生〔宿〕(六一一〇六)	長野〔連〕(五二一九六)〔主〕(五二二三二)	取石〔造〕(五二二三三四)
武丘〔史〕(五二二三三)	長柄〔首〕(五四九七六)	奈須〔直〕(五二二六一)
	長背〔連〕(五二二六一)	奈癸〔勝〕(五二八五八)
	長岑〔宿〕(五二二五〇)	奈癸私〔連〕(五二八五四)
	長狹〔國〕(五四一九)	
	長國〔忌〕(六一一五)	

依羅〔宿〕(四八四)〔連〕(五九五)〔千〕(七三四)〔千〕(一三三五)

和〔朝〕(八)〔一三二〕〔連〕(二二九九)〔造〕(同)〔二九九〕

和藥師〔使〕(六一)〔二二六〕

和太〔連〕(七一)〔一〇六一〕

和田〔首〕(七一)〔一〇七五〕

和山守〔首〕(七一)〔一〇七五〕

和邇部〔(五三三)〔三三三)〔同〕(四三四)〕(四八二)

和爾部〔朝〕(三二)〔二四〕〔臣〕(三二)〔二七〕〔宿〕(三二)〔二四〕

和仁古〔(五九)〔七〇〕〕

和氣〔朝〕(三三)〔三五)〔公〕(七五)〔二八〕

和久〔勝〕(三)〔二一八)〔四〕

物部〔(四八)〔二七五)〔五〇五)〔同〕(五二)〕(一〇六)〔三三)〔一〇四)〔二七〕

物部肩野〔連〕(六五)〔九四)〕(七一)〔一〇七)〔四)〔首〕(三)〔四八)〔二〕

物部韓國〔連〕(五九)〔九七)〕(七一)〔一〇四)〔七)〔二)〔三六)〔四〕

物部飛鳥〔(六一)〔一〇四)〕

物部依羅〔連〕(六一)〔一〇四)〕

物忌〔直〕(七一)〔一〇一)〕

物集〔(二)〔三六)〔七)〔連〕(二)〔三三)〔五)〕

服部〔連〕(四九)〔九〇)〔九)〔五)〔一〇〇)〕(六一)〔一〇五)〕

波多〔臣〕(七五)〔三二)〔忌〕(九)〔一)〕(八九)〔造〕(三)〔二一九)〔七)〔祝〕(二)〔三六)〔八〕

波多門部〔造〕(二)〔七九)〕

波美〔臣〕(三)〔四)〔五)〔八〕

治田〔連〕(三)〔二八)〕

林〔(九)〔二六)〔〇)〔朝〕(三)〔一九)〔〇)〔七)〔四)〕(九)〔七)〔連〕(六)〔二)〔一四)〔七)〔三)〔一)〕

肥〔直〕(三)〔四)〔七)〕

舍人〔(二)〔三)〔九)〕

東文部〔忌〕(九)〔一)〔一八)〔七)〕

九 畫

宗形〔朝〕(五)〔八三)〔二)〔君〕(六)〔一〇)〕(六〇)

松浦〔首〕(三)〔四)〔八)〕

松野〔連〕(五)〔九)〔二)〔一〇)〕

岡〔真〕(二)〔八三)〔連〕(五)〔九)〔二)〔三)〔四)〕

岡田〔臣〕(三)〔一)〔八)〕

岡屋〔公〕(三)〔四)〔五)〔九)〔三)〔一)〔二)〔八)〕

岡原〔連〕(三)〔二)〔三)〔三)〔五)〕

直尻家〔(七)〔一〇)〔七)〕

九 畫

飛鳥〔君〕(三)〔二)〔七)〔一)〔直〕(四)〔九)〔二)〕(一)〔村〕(五)〔九)〔一)〔九)〕

飛鳥部〔(六)〔一)〔一)〔五)〕

飛鳥戶〔造〕(五)〔一)〔二)〔五)〔二)〔三)〕(三)〔三)〔七)〕

飛多〔真〕(二)〔六)〔九)〕

英多〔直〕(二)〔六)〔九)〕

秋篠〔朝〕(五)〔八)〔〇)〕

春日〔真〕(二)〔九)〔九)〕

春日山〔君〕(三)〔二)〔七)〔七)〕

春日部〔君〕(三)〔二)〔七)〔七)〔村〕(三)〔二)〕(三)〔六)〔四)〔音引)〔脫)〔村)〔主)〕

春原〔朝〕(三)〔一)〔一)〔九)〕

春野〔連〕(五)〔九)〔二)〔二)〔四)〔六)〕

春井〔連〕(三)〔二)〔三)〔三)〔〇)〕

柿下〔朝〕(三)〔四)〔六)〔七)〔音引)〔作)〔柿)〔本)〕

狩〔忌〕(五)〔九)〔一)〔一)〔八)〔七)〕

柏原〔連〕(三)〔五)〔九)〔四)〕

香山〔真〕(二)〔七)〔四)〔連〕(六)〔一)〔一)〕(七)

紀〔朝〕(三)一八一(四)二九九(祝)(七)五〇〇〔直〕(五)一〇二五(七)一〇七七

紀部(七)五〇一

紀辛梶〔臣〕(七)五二六

紀名草〔直〕(五)一〇三三

紀忌垣〔直〕(五)一〇三三

紀神〔直〕(五)一〇三三

後部〔王〕(五)二二六五

後部高〔(三)三三三(同)一三三六

後部藥〔使〕(五)二一五八

科野〔國〕(五)四二二

信太〔首〕(三)二三四四

苑〔直〕(五)四〇五

苑部〔首〕(五)二二四九

建部〔公〕(五)三三九九

茅沼山〔村〕(五)二一九一

珍〔縣〕(七)五二二

恒世〔宿〕(五)二二〇五

柴垣〔連〕(五)五九六

津〔宿〕(五)二二二四

津門〔首〕(五)四八一(五)一〇四九

津守〔(三)宿〕(五)一〇〇五(連)(七)一〇八

津島〔朝〕(五)九八七(直)(三)二二三

津島縣〔直〕(五)六七四

津夫江〔連〕(五)一〇五八

相槻物部〔(三)一三六八

美努〔連〕(五)一〇三三

度守〔首〕(五)四三六

星川〔朝〕(五)四五一

屋〔連〕(五)七五四

十 畫

若倭部〔(五)六八〇(五)八二〇(連)(三)七九九

若湯坐〔宿〕(五)五八三(五)九九六

若櫻部〔朝〕(四)三二七(造)(三)七三四(七)一〇六七

若犬養〔宿〕(五)一〇五五(七)一〇八二

若狹之耳〔別〕(三)二九一

若江〔造〕(五)二二〇五

勇山〔連〕(五)一〇四六

音太郎〔(三)二二四(五)四六七

十 畫

神〔直〕(五)一〇一四〔人〕(五)一〇一四(五)一〇五〇(二)一四〇〇

神〔音引、ミワ、カミ誤混〕(直)(七)一〇七七

神松〔造〕(五)六四三

神門〔臣〕(三)七九七

神麻績〔連〕(三)七三七

神宮部〔造〕(三)八八三

神奴〔連〕(五)九九四

神前〔(五)二一四九

海〔直〕(五)四〇九

海犬養〔(三)八四二

海上〔真〕(三)七三

海原〔造〕(五)二二七〇

荒荒〔公〕(三)一三三三

荒城〔朝〕(五)九九一

荒田〔直〕(五)一〇七九

荒田井〔忌〕(五)二一八九

射水〔臣〕(五)四六一

宮處〔朝〕(七)一〇六一

宮原〔宿〕(五)一三二四

宮道〔君〕(七)五二九

宮部〔造〕(五)六五九

蚊屋〔忌〕(五)一八八九〔宿〕(五)一八九

馬工〔連〕(三)四六四

城原〔志〕(一〇)二五

城篠〔志〕(五)一三三四

桑田〔真〕(二)七三

桑原〔臣〕(三)二五九〔首〕(五)三八三

〔公〕(六)一一二二〔村〕(五)一一二二〔志〕(二)一九二〔史〕(二)一八五〔同〕(一)三二二

〔直〕(三)二二九

桑名〔首〕(五)八三一

栗栖〔連〕(五)一〇四五〔首〕(五)二〇七〔直〕(五)一三四〇

(音引誤脫首姓)

栗原〔勝〕(六)五六二

栗村〔忌〕(五)一一八六

浮穴〔連〕(五)六五八〔直〕(五)一〇五〇

浮田〔國〕(三)二四八

茨木〔造〕(七)五二六〔世〕(一)三九九

恩智〔神〕(五)二〇二二

息長〔真〕(二)五九〔連〕(五)四二九

息長竹原〔公〕(五)四四八

息長丹生〔真〕(三)九二

倉門〔忌〕(五)一一八八

郡〔忌〕(五)一一八八〔首〕(同)二二三

高〔志〕(六)一一五九〔同〕(一)一六〇〔史〕(六)一一五六〔連〕(同)上

高麗〔志〕(六)一一五三〔朝〕(六)一一五三

高志〔連〕(五)七五〇〔志〕(九)九九

高志池〔君〕(三)二七八

高志深江〔國〕(四)三二五

高志利波〔臣〕(五)四〇六

高志壬生〔連〕(五)七五一

高尾〔忌〕(三)三二二

高村〔宿〕(五)一一九七

高井〔造〕(三)二二八六

高宮〔村〕(五)一一九一

高根〔朝〕(五)二二〇三

高市〔連〕(五)八三一〔縣〕(五)七一〇

高岳〔首〕(五)一〇七二

高丘〔宿〕(三)三二四

高安〔忌〕(五)二三八九〔造〕(三)二二六

高安下〔村〕(五)二二六五

高安漢人〔志〕(三)三二二

高屋〔連〕(五)一〇四〇〔勝〕(三)二二八〇

高圓〔朝〕(五)四二九

高槻〔連〕(五)一一四七

高篠〔連〕(五)三三〇

高野〔志〕(七)一〇七八〔造〕(五)一一二五

高生〔朝〕(三)三三八

高田〔忌〕(五)一一八七〔首〕(五)一一六四

高橋〔朝〕(三)二五〇〔臣〕(五)四七七

〔連〕(五)七三一〔志〕(八)五三三

高階〔真〕(三)七九

高額〔真〕(三)一〇〇

高家〔首〕(五)一〇七五

高向〔朝〕(三)三〇三〔村〕(五)二二二

〔同〕(一)一九〇〔同〕(一)一九一

〔史〕(五)一一九〇

高向調〔使〕(五)一一九〇

高道〔連〕(三)一三三九

高巢鹿〔別〕(三)二七一





掃守カニキ〔宿〕(千九二二)〔連〕(千六五〇)〔主〕(一〇四九)〔七〕(一〇七四)〔造〕(千〇五〇)〔宿〕(千〇四九)

掃守田カニキ〔首〕(千三〇九)〔七〕(千五一一)

淨野キヨノ〔宿〕(千六一〇)〔六〕

淨村キヨムラ〔宿〕(千六一〇)〔一〕

淨上キヨカミ〔連〕(千五一一)〔九〕

淨山キヨヤマ〔忌〕(千五二二)〔〇〕〔六〕

清原キヨハラ〔真〕(千七四〇)〔同〕(八七)

清瀧キヨタカ〔真〕(千三二二)〔四〕

清宗キヨムネ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔三〕

清道キヨミチ〔連〕(千五二二)〔四〕

清海キヨウミ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔三〕〔忌〕(千六一〇)〔一〕〔六〕

清川キヨカハ〔忌〕(千六一〇)〔一〕〔一〕〔五〕

清江キヨエ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔九〕

清根キヨネ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔三〕〔三〕

清内キヨウチ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔三〕〔八〕

國クニ〔造〕(千五二二)〔〇〕〔七〕

國栖クニヅメ〔千九七六〕

國背穴人クニセウアナヒト〔千三六六〕

國覓クニミ〔忌〕(千六一〇)〔一〕〔八〕〔七〕〔同〕(二一八)〔八音引脱後頁〕

國看クニミ〔連〕(千六一〇)〔一〕〔八〕

紺口クニミ〔縣〕(千五二二)〔〇〕

許曾倍キヨソウヘ〔朝〕(千二五六)

許呂母キヨロモ〔別〕(千二七〇)

惟原キヨハラ〔真〕(千三二二)〔一〕

惟道キヨミチ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔二〕〔四〕〔九〕

惟宗キヨムネ〔朝〕(千二二二)〔一〕〔六〕

惟良キヨヨシ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔三〕〔三〕〔四〕

雀部クサベ〔朝〕(千二二二)〔四〕〔八〕〔一〕〔臣〕(千五二二)〔一〕〔九〕

清水キヨミズ〔首〕(千六一〇)〔一〕〔六〕〔八〕

春米フキメ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔六〕〔六〕

筑紫ツクシ〔連〕(千八六〇)〔國〕(千三二二)〔五〕〔史〕(千六一〇)〔一〕〔二〕〔四〕

筑紫米多ツクシメタ〔君〕(千三二二)〔五〕〔國〕(千三二二)〔同上〕

筑紫水間ツクシミヅマ〔君〕(千三二二)〔八〕〔九〕

筑紫二家ツクシニケ〔造〕(千四一六)

鳥取トリ〔千六一〇)〔二〕〔四〕〔七〕(千一〇七九)〔連〕(千三八六)〔一〕

鳥取部トリケ〔連〕(千三七三)〔八〕

鳥見トリミ〔連〕(千六一〇)〔三〕〔九〕

鳥井トリイ〔宿〕(千六一〇)〔二〕〔九〕〔八〕〔音引有誤〕

常ツネ〔勝〕(千三二二)〔二〕〔八〕〔四〕

常世ツネヨ〔連〕(千六一〇)〔一〕〔〇〕〔八〕〔五〕〔一〕〔九〕(千三二二)〔九〕

野中ノナカ〔千三三三)〔五〕

野上ノカミ〔連〕(千三三三)〔二〕〔四〕

野實ノミ〔連〕(千三三三)〔一〕〔五〕

笛吹フエフキ〔連〕(千六一〇)〔一〕〔〇〕〔五〕〔六〕

深河フカガハ〔別〕(千四七七)〔七〕

深根フカネ〔宿〕(千六一〇)〔一〕〔三〕〔四〕〔一〕

御長ミナガ〔真〕(千三二二)〔八〕〔四〕

御高ミタカ〔真〕(千三二二)〔二〕〔五〕

御原ミハラ〔真〕(千三二二)〔三〕〔四〕〔九〕

御使ミツメ〔朝〕(千三二二)〔〇〕〔八〕

御炊ミツメ〔朝〕(千三二二)〔〇〕〔八〕

御春ミハル〔朝〕(千二二二)〔五〕〔四〕

御立ミツタテ〔史〕(千三二二)〔六〕〔九〕

御杖ミツヅ〔君〕(千三二二)〔九〕〔五〕

御笠ミツカサ〔連〕(千六一〇)〔一〕〔二〕〔五〕〔四〕

御池ミツウチ〔造〕(千六一〇)〔一〕〔二〕〔五〕〔五〕

御手代ミツテロ〔首〕(千四九二)〔一〕

參河坂上ミカハサカノヘ〔忌〕(千六一〇)〔一〕〔八〕〔九〕

鞞ユキ〔大伴〕(連)(千六四〇)〔〇〕

鞞編ユキアヒ〔首〕(千三二二)〔三〕〔八〕〔六〕

十二畫

十一畫

○新撰姓氏錄考證書引(十二畫)

六十四

朝野〔朝〕(卷四六三)  
 朝來〔直〕(卷八一八)  
 朝原〔宿〕(卷三三二)  
 朝戸〔音引〕(卷三三二)  
 朝明〔史〕(卷三三六)  
 朝妻〔造〕(卷三二九)  
 粟田〔朝〕(卷三三一)〔同〕(卷四三三)〔音引、脫前頁〕  
 粟〔首〕(卷三九二)  
 壹師〔君〕(卷三三四)  
 壹岐〔直〕(卷七九二)

絲井〔造〕(卷二二九九)  
 雲梯〔連〕(卷二二二)〔造〕〔同上〕  
 賀我〔國〕(卷三五〇)  
 賀茂〔縣〕(卷八六二)〔朝〕(卷九六六)  
 賀良〔首〕(卷三九四)  
 雁高〔宿〕(卷二二二)  
 黃文〔連〕(卷二二八五)  
 越智〔直〕〔本書脫、補是卷首〕

椋〔連〕(卷一〇八三)〔人〕(卷一一〇三)〔音引、誤別出〕  
 椋垣〔朝〕(卷九九〇)  
 椋椅部〔連〕(卷一三三二)〔首〕(卷一三九五)  
 黑丸〔直〕(卷一一八八)  
 評〔連〕(卷一〇六五)〔首〕(卷一一九〇)〔音引、脫首姓〕  
 菅原〔朝〕(卷八〇五)  
 菅田〔首〕(卷八八五)  
 菅生〔朝〕(卷一〇一七)  
 菅野〔朝〕(卷一一二七)  
 椎田〔君〕(卷四七六)  
 斯佐〔直〕(卷一一八八)

曾禰〔連〕(卷五九九)〔七三四〕(卷七一〇六七)  
 稅部〔首〕(卷八八一)  
 都保〔朝〕(卷三〇三)  
 都祁〔直〕(卷四一八)  
 登美〔真〕(卷七四)〔首〕(卷五二四)〔連〕(卷五九七)  
 登袁〔別〕(卷五三三)  
 等禰〔直〕(卷一〇六〇)  
 強〔勝〕(卷二二八一)〔音引、缺之〕

爲名〔真〕(卷二九八)  
 爲奈〔真〕(卷一〇八)  
 爲奈部〔首〕(卷三三〇)〔九〕(卷三三七三)  
 猪使〔宿〕(卷三二九)  
 猪名部〔造〕(卷六一一)  
 猪甘部〔首〕(卷三三九六)  
 殖栗〔連〕(卷五七二)  
 惠我〔首〕(卷二二六五)  
 雄儀〔連〕(卷六五〇)  
 溫義 〔首〕(卷三三〇八)

間人〔宿〕(卷一一六)〔六六六〕(卷四四六)〔造〕  
 尋來津〔首〕(卷三三五五)  
 筆氏〔首〕(卷三三五八)  
 揮田〔君〕(卷五三二)  
 湯母竹田〔連〕(卷六九八)  
 陽胡〔史〕(卷一一一〇)〔音引、誤作楊胡〕  
 勝〔首〕(卷二二七九)〔同〕(卷二二二一)〔首〕(卷二二七九)  
 勝部〔君〕(卷二二七九)〔臣〕〔同上〕〔首〕〔同上〕〔造〕(卷二二八〇)

○新撰姓氏錄考證書引(十二)

六十五

十三畫

十三畫

○新撰姓氏錄考證書引(十三)

六十六

遊部〔君〕(五)三五〇

飽波〔村〕(五)一一九一  
(音引、誤爲宿禰)

賈〔五〕二二五九

鞍作〔村〕(五)一一九二

嵩山〔忌〕(天)一一一四(同)一一五

滋野〔宿〕(五)八二七

新田部〔宿〕(三)二一六

新城〔連〕(天)一一五五

新木〔首〕(廿)二二九九

新家〔忌〕(五)一一八六(首)(廿)二二八二

新長〔忌〕(天)一一一六

新良貴〔五〕四三二

園部〔五〕四一五

園人〔首〕(三)二二九八

塔〔勝〕(三)二二八一

楯〔勝〕(三)二二八二

當摩〔真〕(三)一〇〇

當摩勾〔君〕(三)二八九

當宗〔忌〕(天)一一一六(五)一三三

道〔公〕(四)三二一

道守〔朝〕(三)一九一(同)二〇八(五)四九七(同)五一六〔臣〕(五)四一一(同)四四五(五)四八九(五)四九八

道祖〔史〕(五)二二四八

道田〔連〕(天)一一六六

道與石城〔國〕(五)四二〇

豐野〔真〕(三)一〇七

豐國〔真〕(三)七二

豐國國前〔臣〕(五)四〇七

豐岑〔真〕(三)二二四

豐島〔連〕(五)四八八

豐階〔公〕(五)五〇六

豐原〔連〕(天)一一五三(五)一一二七

豐岡〔連〕(三)二一九一

豐津〔造〕(三)二二二二

豐村〔造〕(廿)二二九九

殿來〔連〕(五)一〇六三

葉栗〔五〕四三六〔臣〕(三)二二八  
(音引、誤脫臣姓)

蜂田〔連〕(五)一〇六二〔藥〕(三)二三四一(同)二三四二

辟田〔首〕(三)二二〇〇

葛原部〔五〕五二四

葛井〔宿〕(五)二二二一

葛野〔連〕(五)五九六〔臣〕(廿)二二三

葛木〔忌〕(天)九〇五〔直〕(天)一〇

葛城〔朝〕(三)二六七〔直〕(廿)二二三四

會加〔臣〕(四)三二六

楊候〔忌〕(天)一一一〇〔直〕(三)二三四〇

楊津〔連〕(五)二二〇四

源〔朝〕(三)一一一

路〔真〕(三)六七〔宿〕(五)一一八五

(忌)(同)一一八七(音引、誤脫真人姓)

○新撰姓氏錄考證書引(十三)

六十七

十四畫

漢人(村)〔九〕一一九二〔五〕二二五  
九二二一三七〇

網部(七)一〇七一

網部物部(七)五二一

網津守(連)〔七〕一〇八三

葦井(稻)〔四〕三三〇

葦分(國)〔五〕四〇七

葦占(臣)〔五〕五二一

葦屋(村)〔三〕一三四四

葦屋漢人(三)一三〇三

十四畫

葦田(首)〔廿二〕三六八〔臣〕同  
三八五  
臺(忌)〔九〕一一九八〔直〕〔三〕一三  
〇七(音引誤脫直姓)

榎本(連)〔九〕六四二〔勝〕〔三〕一  
八二

榎室(連)〔七〕七〇三

榎井(忌)〔九〕一一八八

榎井部(七)一〇六九

輕(忌)〔九〕一一八六

輕部(七)五二七〔造〕〔六〕六〇一

輕我孫(音引誤作四七四)

語(臣)〔廿二〕七四六〔君〕〔廿二〕七四七

熊野(連)〔三〕八四九

榮山(忌)〔廿一〕一一一四  
同(一)一一五

榮井(宿)〔三〕二二九八

遠江(國)〔九〕六七五

與等(連)〔五〕四三八

榛原(公)〔四〕四七六

藜原(七)五一一

福當(連)〔廿一〕一五四〔造〕〔廿一〕  
一五六

十五畫

蛭淵(真)〔二〕七六(音引脫此姓)

聾木(七)五三五

十五畫

稻城壬生(公)〔三〕二七一

稻木(別)〔三〕二六九

稻葉(國)〔三〕二八四

墨田(勝)〔三〕二二八〇  
(音引脫此姓)

蓼原(忌)〔廿一〕一八六

蝮壬部(首)〔廿四〕九三九

蝮部(七)一〇〇五

調(連)〔廿一〕一四三〔忌〕〔廿一〕  
八七〔吉〕〔廿一〕一四六〔日〕〔三〕  
一三三三(音引吉士別出)

廣根(朝)〔三〕一一八

廣岡(朝)〔三〕一三三

廣來津(公)〔四〕四七三〔七〕五二一

廣野(連)〔廿一〕一九五〔宿〕〔廿一〕  
一三三

廣田(連)〔廿一〕一四八〔九〕二二四  
六

廣海(連)〔廿一〕二四四

廣津(連)〔廿一〕二四四

廣階(連)〔廿一〕二〇二

廣井(連)〔三〕二三〇九

廣原(忌)〔三〕一三三一

廣幡(公)〔廿一〕三六七

十六畫

播麻〔別〕(五)三七四  
 播磨〔村〕(五)一一九二  
(音引、二姓誤爲一)  
 幡文〔造〕(五)一一一〇  
 鴈高〔宿〕(五)二二三二  
 箭口〔朝〕(三)一九六  
 箭集〔宿〕(五)七二九  
 十六畫  
 縣〔連〕(五)四三三  
 縣主〔七)五二八  
 縣犬養〔宿〕(五)六四五  
 縣使〔首〕(五)八八九  
 韓人〔三)一三三三  
 韓〇〔忌〕(五)一一八六  
 韓國〔連〕(五)一〇六六  
 韓島〔勝〕(五)二二八四  
 韓矢田部〔造〕(五)四八九  
 韓海部〔首〕(五)一三七一  
 十六畫  
 膳〔臣〕(七)五一九  
 膳大伴部〔三)一六四  
 鴨〔縣〕(三)二九二(字)八六三(君)〔五)四八七  
 鴨部〔三)一三七八(祝)〔五)一〇一  
 踰部大炊〔五)九三七  
 橘〔朝〕(三)二二五  
 橘守〔五)一一六〇  
 積組〔造〕(五)一〇四四

十七畫

錦部〔首〕(五)八六〇〔村〕(五)一一九一  
(三)二七六(連)〔三)一三三四(同)一三三四  
 錦織〔村〕(五)一一九九  
 蕃良〔朝〕(五)一一二三四  
 鏡師〔公〕(五)一三三七〇  
 十七畫  
 齋部〔宿〕(五)七五五  
 磯部〔臣〕(五)五一五  
 綺〔連〕(五)一〇八四  
 縵〔連〕(五)一二九五  
 薦口〔造〕(五)一一九七  
 薦集〔造〕(五)一三六九  
 穗〔國〕(三)一八〇  
 穗積〔朝〕(五)五八〇〔臣〕(五)五九一  
 檜前〔直〕(五)一一八七〔忌〕〔三)一三〇二(音引、誤作)一三〇二  
〔村〕(五)一一九〇(同)一三〇二  
 檜前舍人〔連〕(五)七〇二  
 檜前調使〔五)一一九〇  
 檜原〔宿〕(五)一一七八

十八畫

十九畫

十八畫

鎌倉カマクラ〔別〕(五三三)

藏垣クラカキ〔忌〕(五九)一一八九

藏人クラヒト (五三三〇二)

額田ヌカ〔國〕(三三三七)〔首〕(七四九九)

〔臣〕(五八五九)〔村〕(五九)一一九二

額田部ヌカノベ (七七一七) (五三三〇〇一)

〔宿〕(千)七五二 (五三八六)

額田部湯坐ヌカノベユヱ 〔連〕(千)七二〇 (千)

額田部飯玉ヌカノベイハヒ (千)七五三

額田部河田ヌカノベカハタ 〔連〕(千)四九四 (三)

贄土師ニシノヂ 〔連〕(千)四九三八

鵜甘部ウカニ 〔首〕(千)三三九五

十九畫

櫟井イノキ 〔臣〕(三)二二七

廬原イノハラ 〔公〕(三)三九九

櫛代ウシロ 〔造〕(五)五二二

難波ナニハ (七四九五) 〔忌〕(同上)

藤原フジハラ 〔朝〕(八)五三七

二十畫

廿一畫

廿二畫

廿四畫

二十畫

蘇何ソカ (五五〇一)

蘇宜部ソキベ 〔首〕(五)五一一四

二十一畫

櫻井オウラキ 〔朝〕(三)一八〇 〔宿〕(千)一八五

櫻田オウラタ 〔連〕(千)二二九四

櫻野オウラヌ 〔首〕(千)一一〇七

二十二畫

讚岐ササキ 〔公〕(五)三五一 〔直〕(三)三九四

讚岐綾ササキアヤ 〔君〕(三)三六五

讚岐忌部ササキイムベ (千)七八四

二十四畫

禪多治比サナタヂヒ 〔宿〕(千)一〇五一

鹽屋シホヤ 〔連〕(千)四九八

如電先生ハ、支那トモイハズ、印度トモイハズ、ハタ西洋トモイハズ、學問トイフ學問ノ道々ヲ研究セラレアルハ、知ルモ知ラヌモ驚服セヌモノゾ無カルベキ、カ、レバ我が皇國ノ典籍ニ詳カナルモ亦當然ノ理ニナン頃日新撰姓氏錄考證ノ出ヅルヤ、先生欣然トシテイヘラク、本書ノ世ニ公ニナレルヤ、斯道ノ爲ニ裨益アルコトマタ多言ヲ俟タズ、但ソノ解釋ノ深切著明ナルガ故ニ、卷帙ヤ、浩繁ニ過ギヌ、讀者恐ラクハ搜索ノ勞ニ堪ヘザラシト、余ヲシテ檢閲ニ便ナル一書ヲ稿セシム、余スナハチ淺劣ヲ忘レテ、之カ索引ヲ集録ス而シテ五十音引ハ、初メ訂正本ニ從ヒテ、卷ヲ追テ、姓氏ヲ掲ケタレドモ、搜索ニ迂ナルヲ以テ、先生更ニ改正セラレヌ、ソノ簡ニシテ且ツ捷ナルコト宜ナル哉、書引ハ予ガ計畫ニシテ、先生ノ査閲セラレケルモノナリ、此ノ二種ニ就テ考證本ヲ見ル人ハ、ナホ記號付セル貨物ヲ同一ノ帳簿モテ點檢スルノ容易ナルト一般ナルベシトイフ

明治卅三年十月

加藤直種識

加藤君ハ余ヲ褒ムル上ノ如クナレド余ハ五十音引ヲ再製シ又コレヲ校訂スルニ及ビ誤脱ノ甚多キニ驚キ深ク其粗漏ヲ耻チ腋下自ラ濕ヒヌ因テ書引ノ下ヲ借リテ其誤ヲ正シ其脱ヲ補ヒ僅ニ其責ヲ免レントヌ褒メラル、ホド猶ツラシ六十歳ニハマダ三年ヲ剩スレドモ、ハヤ老耄ノ境界トナリシカ歎息シテ茲ニ一言ス 大槻如電

明治三十三年十二月廿五日印刷  
 明治三十四年一月十日發行

原著者

栗田勤

編纂者

大槻如電

東京市淺草區北富坂町廿五番地

編纂者

加藤直種

東京市本郷區駒込千駄木町七十番地

發行兼印刷者

吉川半七

東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地

印刷所

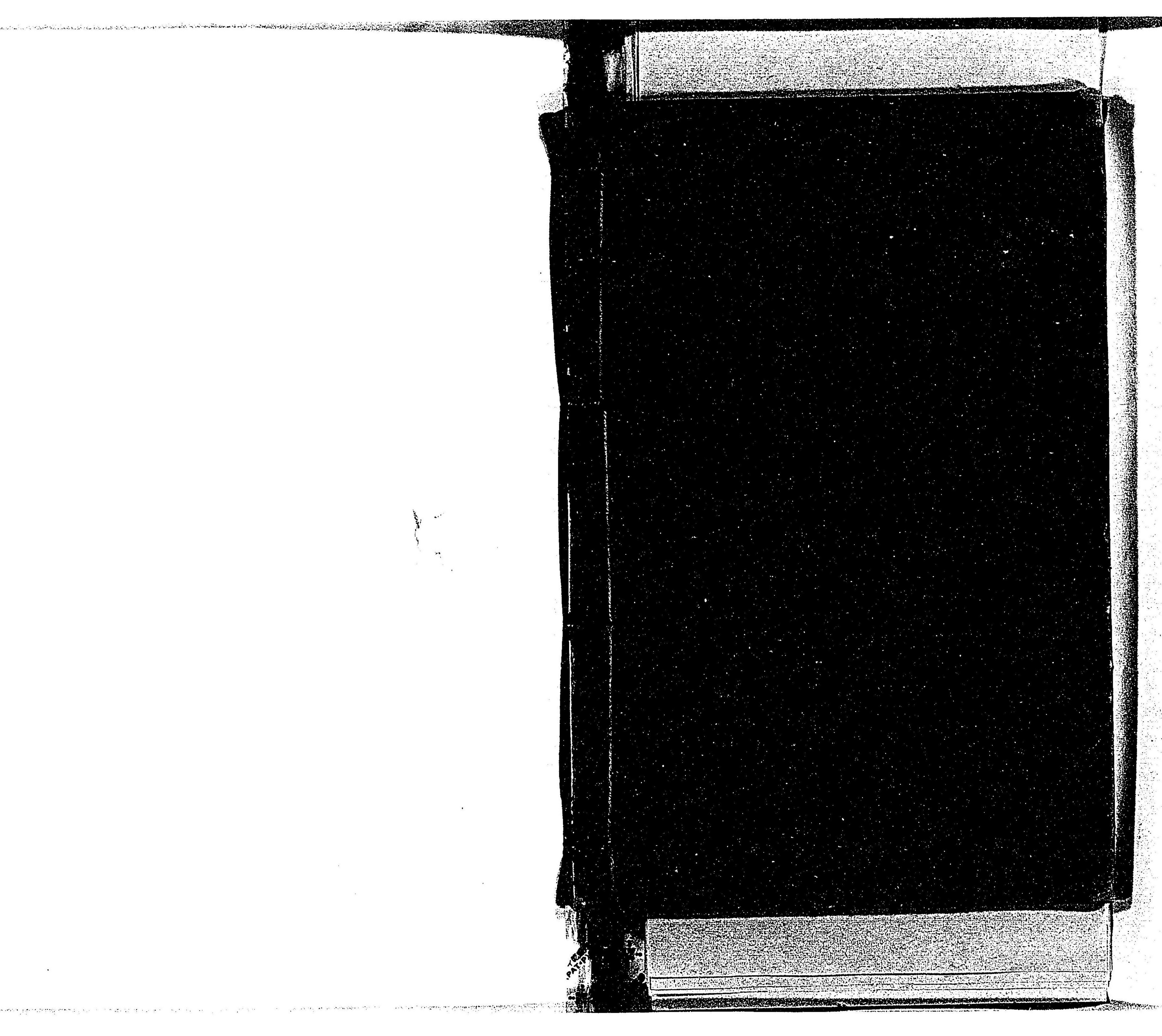
吉川印刷工場

東京市京橋區柳町五番地

187  
163



187  
163



005924-000-2

187-163

新撰姓氏録考証索引

大槻 如電/著

M34

ACG-0070



